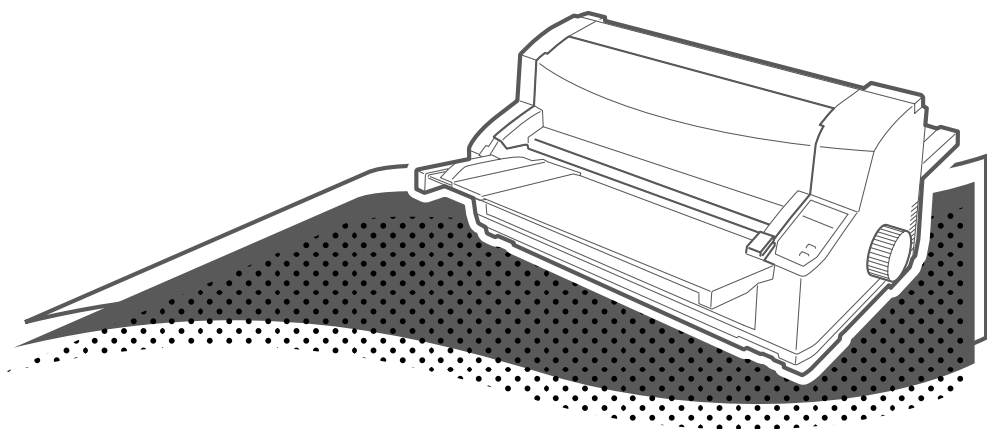


MultImpact シリーズ

ドットインパクトプリンタ
ソフトウェアマニュアル



MultImpact 700XE
MultImpact 700XEN
MultImpact 700JE
MultImpact 700JEN
MultImpact 700LE
MultImpact 201HE
MultImpact 201SE

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. 運用した結果の影響については4項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェア）は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。

商標について

NEC、NECロゴ、MultiImpactは日本電気株式会社の登録商標です。

PrinterSignalStationはNECソリューションイノベータ株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Adobe Reader、Acrobatは米国Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

Windows VistaはMicrosoft Windows Vista Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows Vista Enterprise operating system、Microsoft Windows Vista Business operating system、Microsoft Windows Vista Home Premium operating system、Microsoft Windows Vista Home Basic operating systemの略です。

Windows 7 はMicrosoft Windows 7 Ultimate operating systemおよびMicrosoft Windows 7 Enterprise operating system、Microsoft Windows 7 Professional operating system、Microsoft Windows 7 Home Premium operating system、Microsoft Windows 7 Starter operating systemの略です。

Windows 8 はMicrosoft Windows 8 operating system、Microsoft Windows 8 Pro operating systemおよびMicrosoft Windows 8 Enterprise operating systemの略です。

Windows 8.1はMicrosoft Windows 8.1 operating system、Microsoft Windows 8.1 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 8.1 Enterprise operating systemの略です。

Windows 10 はMicrosoft Windows 10 Home operating system、Microsoft Windows 10 Pro operating system、およびMicrosoft Windows 10 Enterprise operating systemの略です。

Windows Server 2003は、Microsoft Windows Server 2003 operating system、Standard EditionおよびMicrosoft Windows Server 2003 operating system、Enterprise Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system、Standard Edition、Microsoft Windows Server 2003 R2 operating system、Enterprise Editionの略です。

Windows Server 2008は、Microsoft Windows Server 2008 operating system、StandardおよびMicrosoft Windows Server 2008 operating system、Enterprise、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2008 R2 operating system、Enterpriseの略です。

Windows Server 2012はMicrosoft Windows Server 2012 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2012 operating system、Essentials、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system、Standard、Microsoft Windows Server 2012 R2 operating system、Essentialsの略です。

© NEC Corporation, NEC Embedded Products, Ltd. 2015-2017
日本電気株式会社、NECエンベデッドプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

はじめに

このたびはNECのプリンタをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

MultImpactはネットワークに対応したドットプリンタで、さまざまな機能を備えています。また、Windows環境でより快適に使用していただけるPrinterSignalStationとリモートパネルを採用しています。この機能により、プリンタの状態や印刷の進行状況を確認したり、各種設定をコンピュータ側から行うことができます。

本マニュアルでは、NEC MultImpactをWindows環境で使用するためのプリンタソフトウェア*¹のインストール方法について説明します。本マニュアルは、下記のMultImpactシリーズを対象としています。

- MultImpact 700XE
- MultImpact 700XEN
- MultImpact 700JE
- MultImpact 700JEN
- MultImpact 700LE
- MultImpact 201HE
- MultImpact 201SE

マニュアルの構成

本マニュアルは、以下の構成となっております。

第1章 プリンタドライバ

Windows環境ごとにプリンタドライバのインストール方法、設定方法について、説明しています。

第2章 リモートパネル

リモートパネルのインストール方法、使用方法について、説明しています。

第3章 PrinterSignalStation

PrinterSignalStationのインストール方法、使用方法について、説明しています。

第4章 その他のOS環境

MS-DOS環境で使用するプリンタの指定について、説明しています。

*¹ MultImpact 700XEN をお使いの場合は、MultImpact 700XE と同じプリンタソフトウェアを使用します。MultImpact 700JEN をお使いの場合は、MultImpact 700JE と同じプリンタソフトウェアを使用します。本文中での説明は、MultImpact 700XE のみ記述しています。MultImpact 700JE/700LE/201SE/201HE をお使いの場合は、本文中での「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

プリンタソフトウェアCD-ROMについて

MultImpactに添付されているプリンタソフトウェアCD-ROMは、次のフォルダとファイルで構成されています。

フォルダとファイル名	内容
README.txt	本CD-ROMディスク内に入っているソフトウェアについて説明します。
PSS	プリンタの状態監視ソフトPrinterSignalStationが入っています。
MANUAL	プリンタやプリンタソフトウェアの使用方法を収録したマニュアルです。
DRV	WindowsからMultImpactで印刷するために必要なプリンタドライバが入っています。
RP	プリンタの各種設定をWindows上から行うことができるユーティリティソフト（リモートパネル）が入っています。
LAN	MultImpactをLANで使用するためのユーティリティソフトが入っています。LANのソフトウェアについては、「プリントサーバオンラインマニュアル」を参照してください。

プリンタソフトウェアの動作環境について

プリンタソフトウェアを使用する前に、コンピュータの環境が以下の条件を満たしていることを確認してください。新しいOSに対応したソフトウェアがWebにて公開されている場合があります。NECコーポレートサイト (<http://jpn.nec.com>) をご確認ください。

- Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10
- Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2

プリンタドライバ

Windows環境でプリンタへの印刷制御を行うソフトウェアです。

プリンタドライバのインストール方法については「プリンタドライバ」(1ページ)、アンインストール方法については「プリンタドライバの削除(アンインストール)」(38ページ)を参照してください。プリンタドライバの使用方法については「設定方法」(49ページ)を参照してください。

リモートパネル

リモートパネルを使うと、プリンタの各種設定をコンピュータの画面上で行うことができます。

リモートパネルのインストール方法については「リモートパネルのインストール」(84ページ)、アンインストール方法については「リモートパネルの削除(アンインストール)」(87ページ)を参照してください。リモートパネルの使用方法については「使用方法」(89ページ)をご覧ください。

PrinterSignalStation

Windowsの環境下でコンピュータの画面によりプリンタの状態(用紙なし、オフラインなど)を確認することができます。

PrinterSignalStationのインストール方法については「PrinterSignalStationのインストール」(103ページ)、アンインストール方法については「PrinterSignalStationの削除(アンインストール)」(107ページ)を参照してください。PrinterSignalStationの使用方法については「使用方法」(110ページ)をご覧ください。

基本事項

Windows の基本事項について説明します。

ユーザーアカウント制御

操作中に「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示された場合は、表示されたメッセージに従って管理者のパスワードの入力または「許可」（または「続行」）の操作をして先に進んでください。



ソフトウェアCD-ROMをセットしたときの表示例



コンピュータの管理者の場合の表示例



標準ユーザーの場合の表示例

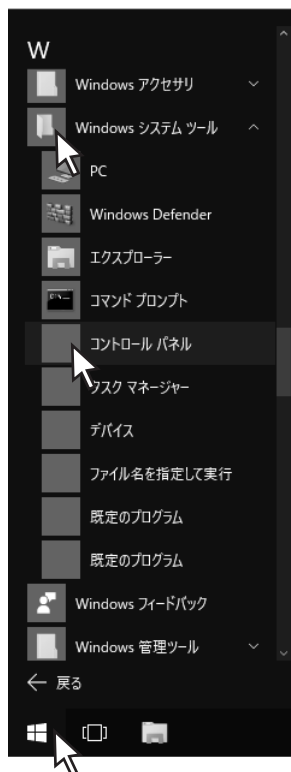
「標準ユーザー」のアカウントで「ファイル」メニューの配下にある「プロパティ」を選んで
もプリンターのプロパティは表示されますが、印刷先の設定は変更できません。

プリンターフォルダーを表示するには

プリンターを表示する方法はOSによって異なります。

Windows 10の場合

- 1 [スタート]ボタン-[Windowsシステムツール]-[コントロールパネル]をクリックする。



- 2 [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックする。



Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012の場合

- 1 デスクトップ画面でチャームを表示し、
「設定」をクリックする。



- 2 「コントロールパネル」をクリックする。



- 3 「ハードウェアとサウンド」の「デバイスとプリンターの表示」をクリックする。



Windows 7/Server 2008 R2の場合

- 1 デスクトップ画面左下の Windows ロゴがついたボタンをクリックする。
- 2 [デバイスとプリンター] をクリックする。



Windows Vista/Server 2008の場合

- 1 デスクトップ画面左下のWindows ロゴがついたボタンをクリックする。
- 2 [コントロールパネル] をクリックする。



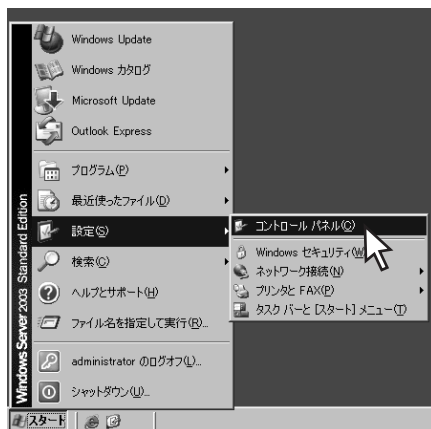
- 3 Windows Vista の場合は、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックする。

Windows Server 2008の場合は、[プリンター] をクリックします。



Windows Server 2003の場合

- 1 デスクトップ画面左下のWindows ロゴがついたボタンをクリックする。
- 2 [コントロールパネル] をクリックする。



- 3 [プリンタとFAX] を開く。



その他

Windows Vista、Server 2008をお使いのコンピュータで、[ファイル] メニューなどのメニューバーが表示されていない場合は、[整理] メニューから[レイアウト]を選び、[メニューバー] をクリックしてチェックマークを付けてください。



コンピュータのキーボードの<Alt>キーを一度押すと、メニューバーをいったん表示させることもできます。

目次

はじめに	iii
マニュアルの構成	iii
プリンタソフトウェアCD-ROMについて ..iv	
基本事項	vi
目次	xiii

プリンタドライバ 1

インストール方法の選択	1
インストーラによるインストール	2
Windows Server 2003 日本語版	2
Windows Vista/7/Server 2008	9
Windows 10/8.1/8/Server 2012 ...	14
プラグ・アンド・プレイによる	
インストール	20
Windows Server 2003 日本語版 ...	20
Windows Vista/Server 2008	24
Windows 7/Server 2008 R2	26
Windows 10/8.1/8/Server 2012 ...	32
プリンタドライバの削除	
(アンインストール)	38
Windows Server 2003 日本語版 ...	38
Windows Vista/Server 2008	40
Windows 7/Server 2008 R2	43
Windows 10/8.1/8/Server 2012 ...	46
設定方法	49
印刷の手順	49
プリンタドライバの選択	51
印刷先の変更	52
共有プリンタに設定する	55
印刷の詳細設定	57
正しく設定できないときは	82

リモートパネル 83

リモートパネルの特長	83
リモートパネルのインストール	84
リモートパネルの削除	
(アンインストール)	87
使用方法	89
リモートパネルの起動	89
リモートパネルの使い方	90

設定変更手順	96
正しく動作しないときは	98

PrinterSignalStation 99

PrinterSignalStationの特長	99
PrinterSignalStationに関する	
注意事項	101
PrinterSignalStationを動作させる	
前に	101
PrinterSignalStationの制限事項 ...	101
転送データ量に応じて課金される	
ネットワーク環境についてのご注意	
.....	102
PrinterSignalStationのインストール ...	103
インストールするときの注意事項 ...	103
インストール後の注意事項	106
PrinterSignalStationの削除	
(アンインストール)	107
PrinterSignalStationを削除する	
前に	107
使用方法	110
ソフトウェアの起動	110
正しく動作しないときは	129

その他のOS環境 139

プリンタを指定する	139
-----------------	-----

本文中で使用する記号の意味

このソフトウェアでは、本文中で次に2種類の記号を使用しています。それぞれの記号は次のように定義されています。

記号	内容
 重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンタを含むコンピュータシステムに影響を与える障害が発生するおそれがあることを示しています。
 チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンタが正しく動作しない可能性があることを示しています。

プリンタドライバ

インストール方法の選択

お使いのコンピュータでMultiImpactをご使用になるためにはコンピュータにプリンタドライバを組み込む作業が必要です。この作業を「インストール」と呼びます。

プリンタソフトウェアのインストールには、「インストーラによるインストール」と「プラグ・アンド・プレイによるインストール」の2種類の方法があります。各インストールに対応しているWindowsのバージョンは以下のとおりです。各OSの環境に合わせて方法を選択してください。

インストーラによるインストール

- Windows Server 2003 日本語版 (→2ページ)
- Windows Vista/7/Server 2008 (→9ページ)
- Windows 10/8.1/8/Server 2012 (→14ページ)

プラグ・アンド・プレイによるインストール

- Windows Server 2003 日本語版 (→20ページ)
- Windows Vista/Server 2008 (→24ページ)
- Windows 7/Server 2008 R2 (→26ページ)
- Windows 10/8.1/8/Server 2012 (→32ページ)

✓ チェック

Windowsがインストールされているコンピュータに新しい周辺機器などを接続すると、コンピュータが起動時にその周辺機器を検出し、自動的にセットアップを案内する画面が表示されます。これが、「プラグ・アンド・プレイ」機能です。接続する周辺機器が「プラグ・アンド・プレイ」に対応していればセットアッププログラムなどを使ってインストーラを起動させる必要がありません。MultiImpactは「プラグ・アンド・プレイ」に対応しています。詳しくは「プラグ・アンド・プレイによるインストール」(20ページ)をご覧ください。

インストーラによるインストール

Windows Server 2003 日本語版

ここではWindows Server 2003 日本語版用プリンタドライバのインストールの手順をMultImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。
「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

このソフトウェアマニュアルの説明に従ってMultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを起動すると、コンピュータの画面にダイアログボックスが表示されます。画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

インストールする前に

Windows Server 2003の基本的な操作およびセットアップについては各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

— チェック —

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログオンしている場合、プリンタドライバのインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからインストールを行ってください。
- プリンタドライバをインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- プリンタドライバをインストールする前にすべてのアプリケーションを終了させてください。
- インストールを始める前に、MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを用意してください。

ネットワーク環境で共有プリンタをお使いになる場合も、共有プリンタのプリンタドライバをインストールする前に次の手順でMultiImpactプリンタドライバをインストールしてください。

✓ チェック

MultiImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。自動的にメニュープログラムが起動しない場合は、CD-ROM内のルートディレクトリにあるMISSETUP.EXEを実行してください。

① コンピュータの電源をONにし、Windows Server 2003を起動する。

プラグ・アンド・プレイが開始された場合、「プラグ・アンド・プレイによるインストール (Windows Server 2003 日本語版)」(20ページ)を参照してください。

② プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットする。

[MultiImpactシリーズ プリンタソフトウェア] ダイアログボックスが起動します。

③ [MultiImpact 700XE] を選択し、
[OK] をクリックする。

インストールする機種を選択してください。



④ [プリンタソフトウェア] ボタンをクリックする。



- 5 [プリンタドライバ] ボタンをクリックする。



- 6 [次へ] をクリックする。



- 7 プリンタの接続先を設定する。

- MultImpactとコンピュータが直接つながっている場合

[このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択して、[プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックを外し、[次へ] をクリックする。→手順10へ

- ネットワーク上の共有プリンタを使用する場合

[ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ] を選択して、[次へ] をクリックする。→手順8へ



— ✓ チェック —

使用しているネットワーク環境により [次へ] をクリックしたときに表示される画面が異なります。手順8以外の画面が表示された場合は、OSの取扱説明書を参照してプリンタの接続先を設定してください。

8 プリンタを検索する。

- ネットワーク上のプリンタ名をダイアログボックスに直接入力し、[次へ]をクリックした場合
→手順17へ（7ページ）
- ネットワーク上のプリンタ名を入力しないで、[次へ]をクリックした場合
→手順9へ



9 ネットワーク上のプリンタ名を「プリンタ」に直接入力するか、「共有プリンタ」一覧から指定し、「次へ」をクリックする。

手順17（7ページ）へ進んでください。



10 使用するプリンタポートを選択し、「次へ」をクリックする。



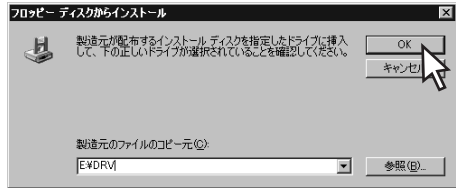
11 「ディスク使用」をクリックする。



12 「製造元のファイルのコピー元」を設定する。

[参照] ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定します。または、[製造元のファイルのコピー元] に、「(プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている) ドライブ名」、コロン(:)、円記号(¥)に続けてDRVを入力し、[OK] をクリックします。

CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合は「E:¥DRV」と入力して、[OK] をクリックします。



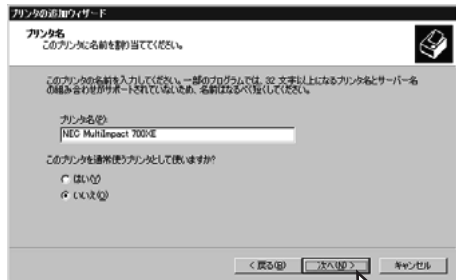
13 [NEC MultiImpact 700XE] を選択し、[次へ] をクリックする。



14 必要に応じてプリンタに任意の名前を付け、[次へ] をクリックする。

お使いのMultiImpactを簡単に識別できる名前を付けてください（例：NEC MultiImpact 700XE）。

- ☒ チェック —
- 同じプリンタ名を複数台接続する場合は、各プリンタを識別できるように設定してください。また、プリンタ名は重複しないようにしてください。
 - 以前に他のプリンタドライバをインストールしている場合は、通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択してください。



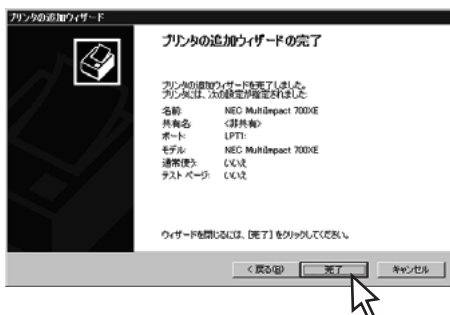
- 15 ネットワーク上でMultImpactを他のユーザーと共有するかを選択し、[次へ]をクリックする。



- 16 [はい] または [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックする。
- [はい] を選択するとインストール終了後、テストページが印刷されます。プリンタのシートガイドにA4サイズ以上のカット紙を縦にセットしてください。
- [いいえ] を選択するとプリンタドライバのインストールのみ選択されます。

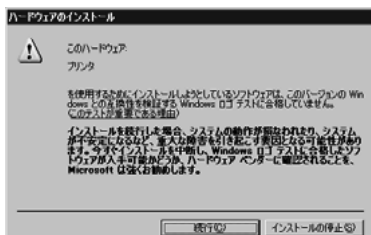


- 17 [完了] をクリックする。



✓ チェック

次のダイアログボックスが表示される場合がありますが、[続行] をクリックしてインストールを継続してください。



18 テストページ印刷が正しく実行されたか確認する。

- 手順16でテストページ印刷を行うかの問いに「はい」を選択した場合

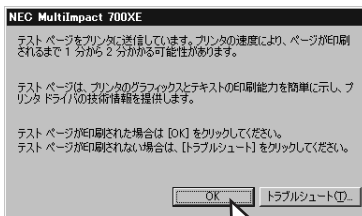
テストページ印刷が自動的に開始されます。テストページ印刷が終了すると右の画面が表示されます。

テストページ印刷が正しく実行されたなら「OK」を選択してインストールを完了させます。

正しく実行されなかったときは「トラブルシュート」を選択して、現れた「ヘルプ」画面の指示に従って問題を解決してください。

- 手順16でテストページ印刷を行うかの問いに「いいえ」を選択した場合

テストページ印刷は行われません。手順19へ進んでください。



19 「プリンタとFAX」フォルダ内にインストールされたプリンタのアイコンが表示されたことを確認する。

これでインストールは完了です。



Windows Vista/7/Server 2008

ここではWindows Vista、Windows 7、またはWindows Server 2008用プリンタドライバのインストールの手順を MultImpact 700XE の場合を例にあげて説明します。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください（各オペレーティングシステムでのインストールの手順はほぼ同じです）。

インストールする前に

Windows Vista、Windows 7またはWindows Server 2008の基本的な操作およびセットアップについては各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

✓ チェック

MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。自動的にメニュープログラムが起動しない場合は、CD-ROM内のルートディレクトリにあるMISSETUP.EXEを実行してください。

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになる場合も、共有プリンターのプリンタドライバをインストールする前に次の手順でMultImpactプリンタドライバをインストールしてください。

① コンピューターの電源をONにし、コンピューターを起動する。

🔑 重要

コンピューターとプリンターをこの時点ではまだ接続しないでください。接続はここで説明するインストール手順を完了した後に行います。

② プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットする。

[自動再生] ダイアログボックスが起動します。

③ [MISSETUP.EXEの実行] をクリックする。

[MultImpactシリーズ プリンタソフトウェア] ダイアログボックスが起動します。



- 4 [MultiImpact 700XE] を選択し、
[OK] をクリックする。

インストールする機種を選択してください。

ただし、MultiImpact 700XENは
[MultiImpact 700XE] を、MultiImpact
700JENは [MultiImpact 700JE] を選択
してください。



- 5 [プリンタソフトウェア] ボタンをク
リックする。



- 6 [プリンタドライバ] ボタンをクリック
する。



7 プリンターの接続先を設定する。

- MultilImpactとコンピューターが直接つながっている場合

[ローカルプリンターを追加します]
をクリックする。

→手順9へ (11ページ)

- ネットワーク上の共有プリンターを使用する場合

[ネットワーク プリンタ、ワイヤレス
またはBluetoothプリンターを追加し
ます] をクリックする。

→手順8へ



8 検索されたプリンターの一覧から目的のプリンターを選択する。

- 目的のプリンターが表示された場合

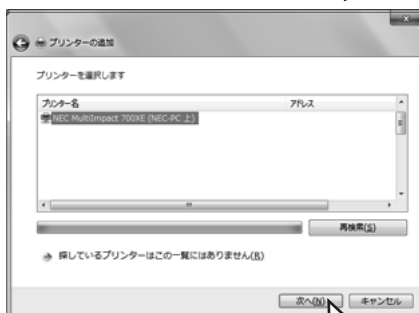
一覧から目的のプリンターアイコンを
選び、[次へ] をクリックする。

→手順16へ (13ページ)

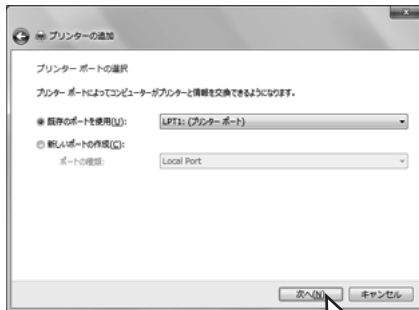
- 目的のプリンターが表示されなかった場合

[探しているプリンタはこの一覧には
ありません] をクリックする。

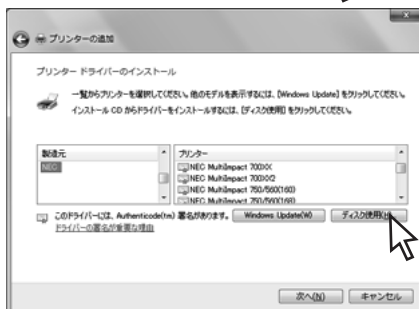
→以降はOSの取扱説明書を参照して
プリンターの接続先を設定した後、
手順10へ (11ページ)



9 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックする。



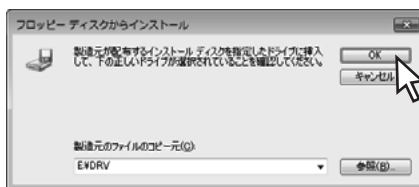
10 [ディスク使用] をクリックする。



11 【製造元のファイルのコピー元】を設定する。

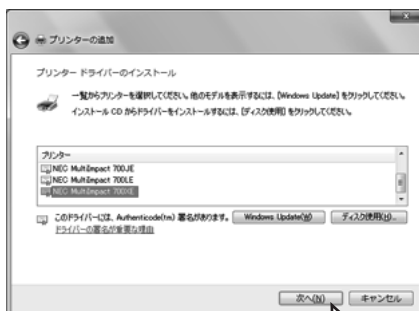
【参照】 ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定します。または、【製造元のファイルのコピー元】に、「（プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている）ドライブ名」、コロン（:）、円記号（¥）に続けてDRVを入力し、【OK】をクリックします。

CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合は「E:¥DRV」と入力して、【OK】をクリックします。



12 【NEC MultiImpact 700XE】を選択し、【次へ】をクリックする。

お使いのコンピュータで一度このプリンターのインストールを済ませている場合はドライバーファイルの置き換えを確認する画面が表示されます。インストール済みのドライバーを使用するか、新たにインストールし直す（置き換える）が選択してください（41ページの手順でプリンタードライバーを削除した場合を除く）。

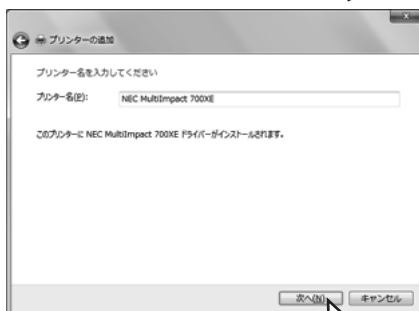


13 必要に応じてプリンターに任意の名前を付け、【次へ】をクリックする。

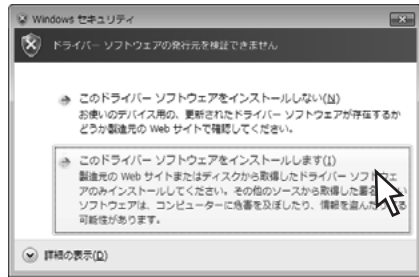
お使いのMultiImpactを簡単に識別できる名前を付けてください（例：NEC MultiImpact 700XE）。

✓ チェック

- 同じプリンター名を複数台接続する場合は、各プリンターを識別できるように設定してください。また、プリンター名は重複しないようにしてください。
- 以前に他のプリンタードライバーをインストールしている場合は、通常使うプリンターとして使用するかしないかを選択してください。

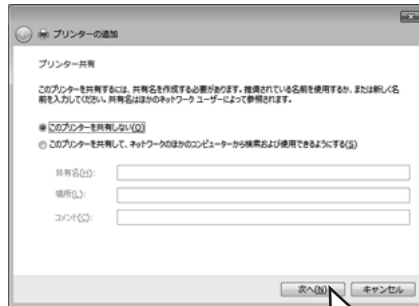


- 14 [このドライバソフトウェアをインストールします] または [インストール] をクリックする。



- 15 ネットワーク上でMultImpactを他のユーザーと共有するかを選択し、[次へ] をクリックする。

ネットワークに接続していない場合は表示されません。



- 16 [完了] をクリックする。

完了する前に [テストページの印刷] をクリックするとテストページが印刷されます。

✓ チェック

テストページを印刷する前にプリンターを接続し、プリンターに用紙をセットしておいてください。
プリンターのシートガイドにA4サイズ以上のカット紙を縦にセットしてください。



- 17 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] にある [プリンタ] クリックして表示される一覧にインストールされたプリンターのアイコンが表示されたことを確認する。

Windows 10/8.1/8/Server 2012

ここではWindows 10/8.1/8、またはWindows Server 2012用プリンタドライバのインストールの手順をMultImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください（各オペレーティングシステムでのインストールの手順はほぼ同じです）。

インストールする前に

Windows 10/8.1/8またはWindows Server 2012の基本的な操作およびセットアップについては各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

✓ チェック

MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。自動的にメニュープログラムが起動しない場合は、CD-ROM内のルートディレクトリにあるMISETUP.EXEを実行してください。

ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになる場合も、共有プリンターのプリンタドライバーをインストールする前に次の手順でMultImpactプリンタドライバーをインストールしてください。

① コンピューターの電源をONにし、コンピューターを起動する。

🔑 重要

コンピューターとプリンターをこの時点ではまだ接続しないでください。接続はここで説明するインストール手順を完了した後に行います。

② プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットする。

[自動再生] ダイアログボックスが起動します。

③ [MISETUP.EXEの実行] をクリックする。

[MultImpactシリーズ プリンタソフトウェア] ダイアログボックスが起動します。



- 4 [MultiImpact 700XE] を選択し、
[OK] をクリックする。

インストールする機種を選択してください。

ただし、MultiImpact 700XEは
[MultiImpact 700XE] を、MultiImpact
700JENは [MultiImpact 700JE] を選択
してください。



- 5 [プリンタソフトウェア] ボタンをク
リックする。



- 6 [プリンタドライバ] ボタンをクリック
する。



7 プリンターの種類を選択する。

- MultilImpactとコンピューターが直接つながっている場合

[探しているプリンターはこの一覧にはありません] をクリックする。
→手順8へ (16ページ)

- ネットワーク上の共有プリンターを使用する場合

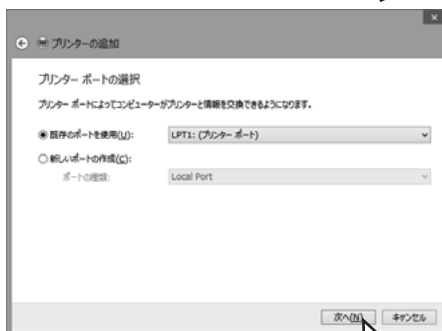
検索された一覧に表示されているプリンターを選択し [次へ] をクリックする。
→手順13へ (18ページ)



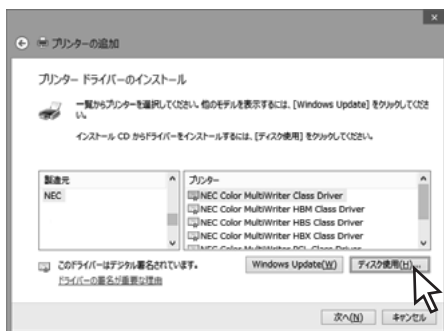
8 [ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動で追加する] を選択し、[次へ] をクリックする。



9 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックする。



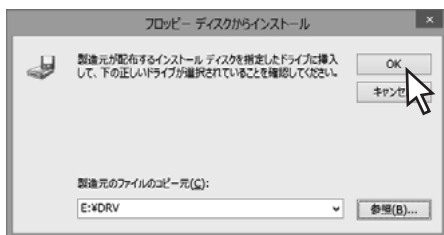
10 [ディスク使用] をクリックする。



11 [製造元のファイルのコピー元] を設定する。

[参照] ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定します。または、[製造元のファイルのコピー元] に、「(プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている) ドライブ名」、コロン (:), 円記号 (¥) に続けてDRVを入力し、[OK] をクリックします。

CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合は「E:¥DRV」と入力して、[OK] をクリックします。



12 [NEC MultiImpact 700XE] を選択し、[次へ] をクリックする。

お使いのコンピュータで一度このプリンタのインストールを済ませている場合はドライバーファイルの置き換えを確認する画面が表示されます。インストール済みのドライバーを使用するか、新たにインストールし直す（置き換える）か選択してください（41ページの手順でプリンタドライバーを削除した場合を除く）。

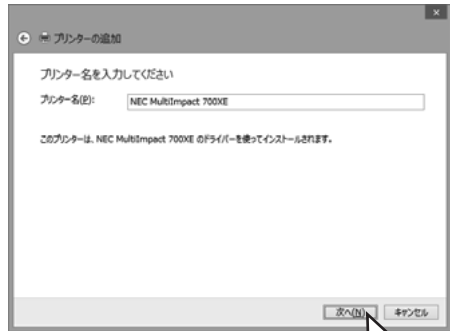


13 必要に応じてプリンターに任意の名前を付け、[次へ] をクリックする。

お使いのMultimpactを簡単に識別できる名前を付けてください（例：NEC Multimpact 700XE）。

— チェック

- 同じプリンター名を複数台接続する場合は、各プリンターを識別できるように設定してください。また、プリンター名は重複しないようにしてください。
- 以前に他のプリンタードライバーをインストールしている場合は、通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択してください。



14 「Windows セキュリティ」の画面が表示された場合は、[インストール] をクリックする。



15 ネットワーク上でMultimpactを他のユーザーと共有するかを選択し、[次へ] をクリックする。



16 [完了] をクリックする。

完了する前に [テストページの印刷] をクリックするとテストページが印刷されます。

✓ チェック

テストページを印刷する前にプリンターを接続し、プリンターに用紙をセットしておいてください。
プリンターのシートガイドにA4サイズ以上のカット紙を縦にセットしてください。



17 [コントロールパネル] の [ハードウェアとサウンド] にある [デバイスとプリンターの表示] クリックして表示される一覧にインストールされたプリンターのアイコンが表示されたことを確認する。

プラグ・アンド・プレイによるインストール

Windows Server 2003 日本語版

ここではプラグ・アンド・プレイによるWindows Server 2003用プリンタドライバのインストール手順についてMultImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

このソフトウェアマニュアルの説明に従ってMultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを起動すると、コンピュータの画面にダイアログボックスが表示されます。画面の指示に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

インストールする前に

Windows Server 2003の基本的な操作およびセットアップについては、Windows Server 2003に添付のマニュアルなどをご覧ください。

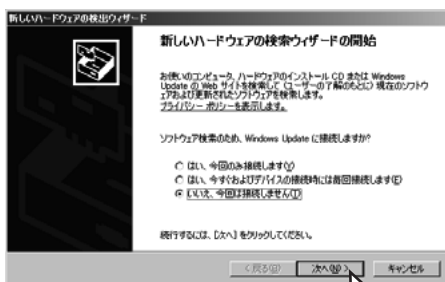
— チェック —

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログオンしている場合、プリンタドライバのインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからインストールを行ってください。
- プリンタドライバをインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- インストールを始める前に、MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを用意してください。

- ① コンピュータとMultImpactがプリンタケーブルで正しく接続されていることを確認する。
- ② プリンタの電源スイッチをONにする。
- ③ コンピュータの電源をONにし、Windows Server 2003を起動する。

- 4 右の画面が表示された場合は、[いいえ、今回は接続しません]を選択し、[次へ]をクリックする。

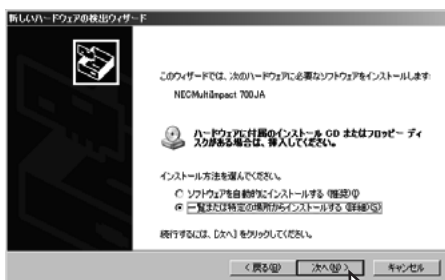
表示されない場合は、手順5へ進んでください。



- 5 [新しいハードウェアの検出ウィザード] ダイアログボックスが表示されたら、[一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、[次へ]をクリックする。

✓ チェック

このダイアログボックスが表示されない場合は、「インストーラによるインストール (Windows Server 2003 日本語版)」(2ページ)を参照してインストールしてください。



- 6 [検索しないで、インストールするドライバを選択する]を選択し、[次へ]をクリックする。



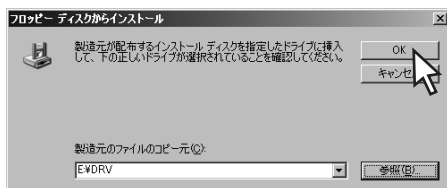
右の画面が表示された場合は、[共通ハードウェアの種類] から [プリンタ] を選択し、[次へ] をクリックしてください。



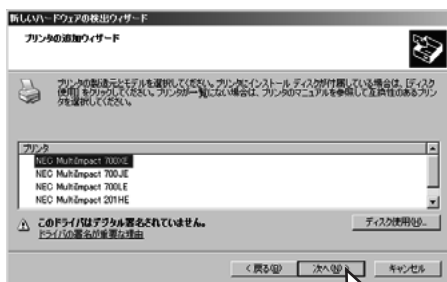
- 7 [ディスク使用] をクリックする。
[フロッピーディスクからインストール]
ダイアログボックスが表示されます。



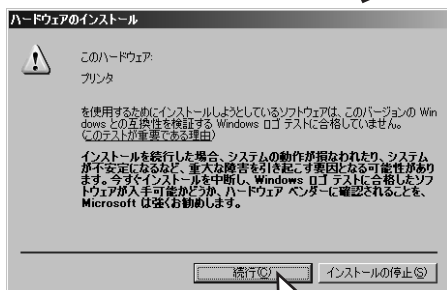
- 8 プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットして、[参照] ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定する。または、[製造元のファイルのコピー元] に、「(プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている) ドライブ名」、コロン (:)、円記号 (¥) に続けて「DRV」を入力し、[OK] をクリックする。
CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合
は「E:¥DRV」と入力して、[OK] を
クリックします。



- 9 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] を選択して、[次へ] をクリックする。



[ハードウェアのインストール] ダイアログボックスが表示された場合は、[続行] をクリックします。



- 10 [完了] をクリックする。



- 11 [プリンタとFAX] フォルダ内にインストールしたアイコンが表示されていることを確認する。

プリンタアイコンが表示されていればインストール完了です。



Windows Vista/Server 2008

Windows Vista、Windows Server 2008の「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用したプリンタードライバーのインストール方法について説明します。

インストールする前に

各OSの基本的な操作およびセットアップについては、各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

— ✓ チェック —

PrinterSignalStationをご使用になる場合は、前述の「インストーラによるインストール」(2ページ)を行ってください。

次の手順でインストールを行います。

① コンピューターとMultiImpactがプリンターケーブルで正しく接続されていることを確認する。

② プリンターの電源スイッチをONにする。

③ コンピューターの電源をONにし、コンピューターを起動する。

コンピューターにプリンタードライバーが収録されている機種は自動的にインストールが完了します。

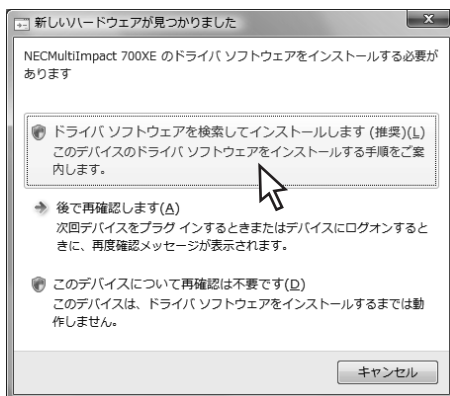
[新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログボックスが表示された場合は、次の手順でインストールを続行してください。

④ [ドライバソフトウェアを検索してインストールします] をクリックする。

— ✓ チェック —

このダイアログボックスが表示されない場合は、前述の「インストーラによるインストール」(2ページ)を行ってください。

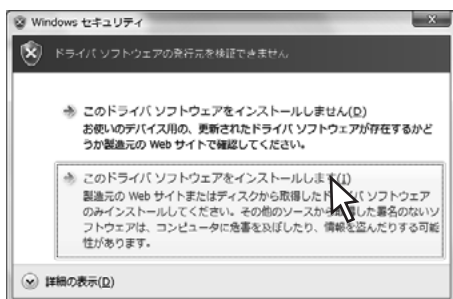
オンラインで検索するかどうかの画面が表示された場合は、「オンラインで検索しません」を選択してください。



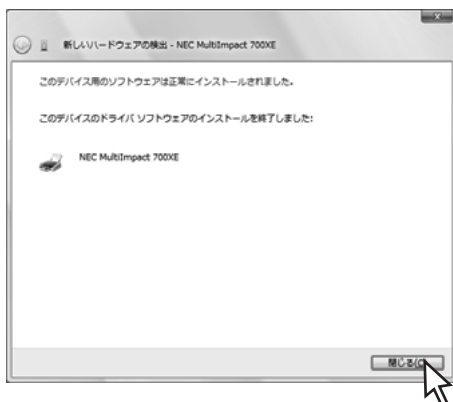
- 5 画面が表示されたら、プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットして「次へ」をクリックする。



- 6 「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックする。



- 7 「閉じる」をクリックする。
これでインストールは完了です。



Windows 7/Server 2008 R2

Windows 7、Windows Server 2008 R2の「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用した場合のプリンタードライバのインストール方法について説明します。

インストールする前に

各OSの基本的な操作およびセットアップについては、各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

次の手順でインストールを行います。

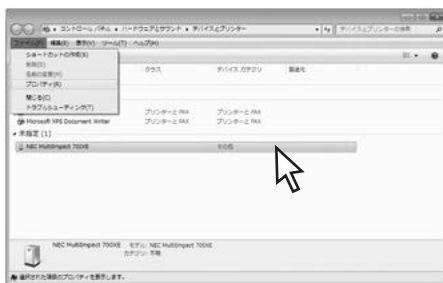
- ① コンピューターとMultImpactがプリンターケーブルで正しく接続されていることを確認する。
- ② プリンターの電源スイッチをONにする。
- ③ コンピューターの電源をONにし、コンピューターを起動する。

あらかじめコンピューターにプリンタードライバがインストールされている場合は、自動的にインストールが完了します。

プリンタードライバがインストールされていないときは、未指定のデバイスとして登録されます。

- ④ 「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド」－「デバイスとプリンター」をクリックし、「NEC MultImpact 700XE」を選択する。

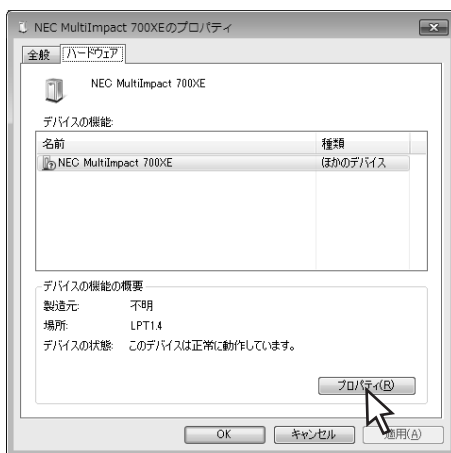
USBパラレル変換ケーブルの場合は、ケーブルの名称が表示されますので、ケーブルを選択してください。



- ⑤ [ファイル]から[プロパティ]をクリックする。



- ⑥ [ハードウェア] タブの [プロパティ] をクリックする。



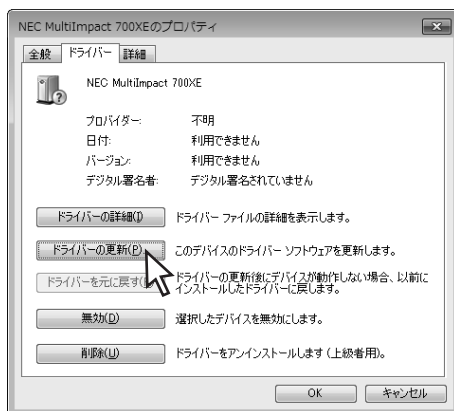
- ⑦ [全般] タブの [設定の変更] をクリックする。

[管理者] 権限で作業を行っている場合は、[設定の変更] ボタンは表示されません。

手順8に進んでください。



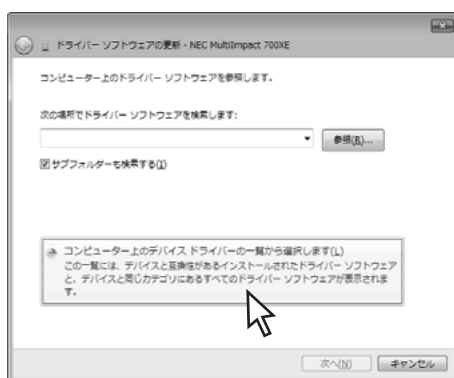
- 8 [ドライバー] タブの[ドライバーの更新]をクリックする。



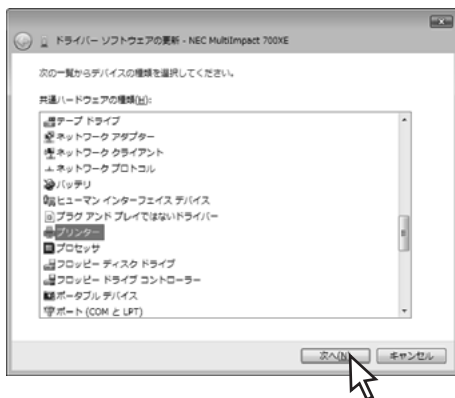
- 9 [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする。



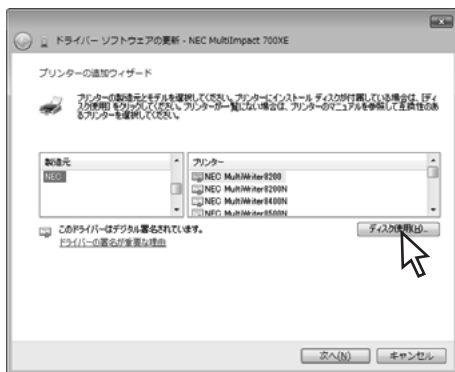
- 10 [コンピューター上のデバイスドライバー一覧から選択します] をクリックする。



- 11 デバイスの種類から「プリンター」を選択し、「次へ」をクリックする。



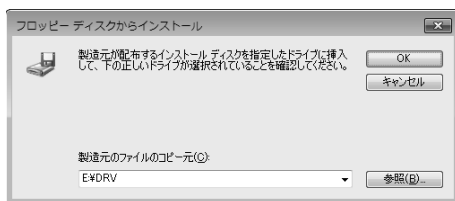
- 12 「ディスク使用」をクリックする。



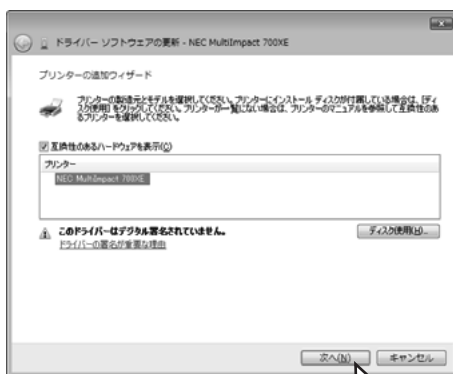
- 13 「製造元のファイルのコピー元」を指定する。

[参照] ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定します。または、[製造元のファイルのコピー元] に、「(プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている) ドライブ名」、コロン(:)、円記号(¥)に続けてDRVを入力し、[OK] をクリックします。

CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合は「E:¥DRV」と入力して、[OK] をクリックします。



- 14 [NEC MultiImpact 700XE] を選択し、
[次へ] をクリックする。



- 15 Windowsセキュリティの画面が表示された場合は、[インストール] をクリックする。



- 16 [閉じる] をクリックする。



- 17 カテゴリがプリンターになっていることを確認する。



これでインストールは完了です。

Windows 10/8.1/8/Server 2012

Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012の「プラグ・アンド・プレイ」機能を利用した場合のプリンタードライバーのインストール方法について説明します。

インストールする前に

各OSの基本的な操作およびセットアップについては、各OSに添付のマニュアルなどをご覧ください。

次の手順でインストールを行います。

- 1 コンピューターとMultiImpactがプリンターケーブルで正しく接続されていることを確認する。
- 2 プリンターの電源スイッチをONにする。
- 3 コンピューターの電源をONにし、コンピューターを起動する。

あらかじめコンピューターにプリンタードライバーがインストールされている場合は、自動的にインストールが完了します。

プリンタードライバーがインストールされていないときは、未指定のデバイスとして登録されます。

- 4 「コントロールパネル」－「ハードウェアとサウンド」－「デバイスとプリンターの表示」をクリックし、「NEC MultiImpact 700XE」を選択する。

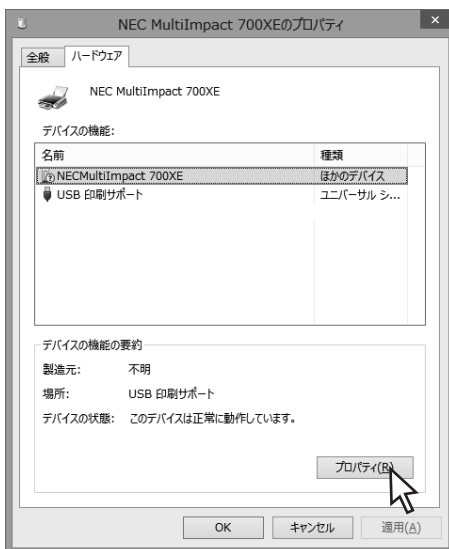
USBパラレル変換ケーブルの場合は、ケーブルの名称が表示されますので、ケーブルを選択してください。



- 5 右クリックメニューから「プロパティ」をクリックする。



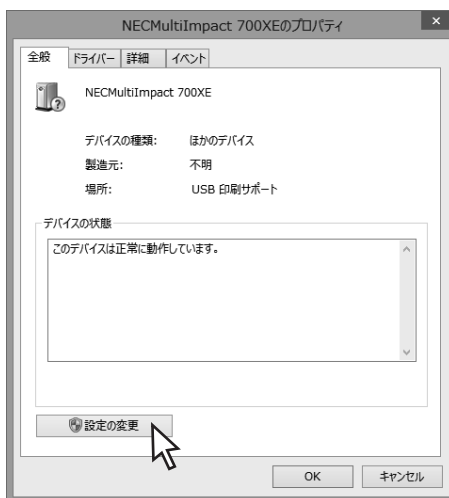
- 6 「ハードウェア」タブの「プロパティ」をクリックする。



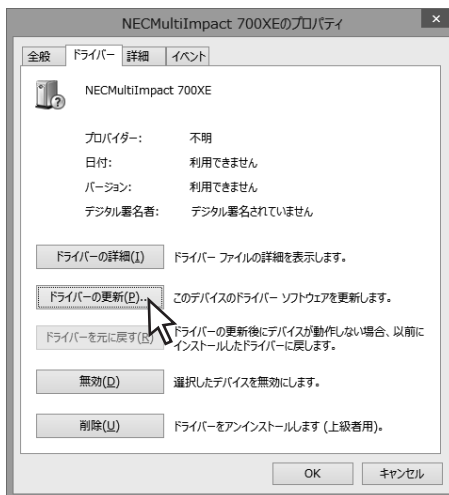
7 [全般] タブの [設定の変更] をクリックする。

[管理者] 権限で作業を行っている場合は、[設定の変更] ボタンは表示されません。

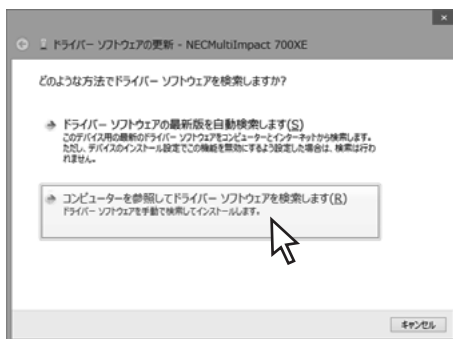
手順8に進んでください。



8 [ドライバー] タブの [ドライバーの更新] をクリックする。



- 9 [コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します] をクリックする。



- 10 [コンピューター上のデバイスドライバー一覧から選択します] をクリックする。



- 11 デバイスの種類から [プリンター] を選択し、[次へ] をクリックする。



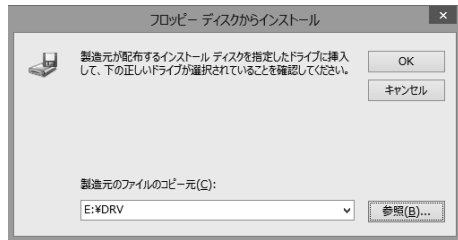
12 「ディスク使用」をクリックする。



13 「製造元のファイルのコピー元」を指定する。

【参照】 ボタンをクリックし、CD-ROM内の「DRV」フォルダを指定します。または、[製造元のファイルのコピー元] に、「(プリンタソフトウェアCD-ROMのセットされている) ドライブ名」、コロンの(:)、円記号(¥)に続けてDRVを入力し、[OK] をクリックします。

CD-ROMのドライブ名が E:¥の場合は「E:¥DRV」と入力して、[OK] をクリックします。



14 [NEC MultiImpact 700XE] を選択し、[次へ] をクリックする。



15 Windowsセキュリティの画面が表示された場合は、[インストール] をクリックする。



16 「閉じる」をクリックする。



17 カテゴリがプリンターになっていることを確認する。



これでインストールは完了です。

プリンタドライバの削除（アンインストール）

Windows Server 2003 日本語版

ここでは、Windows Server 2003 日本語版プリンタドライバの削除（アンインストール）方法をMultiImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。

MultiImpact 700XENをお使いの場合もMultiImpact 700XEと同じ手順です。「MultiImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

— チェック —

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログインしている場合、プリンタドライバのアンインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからアンインストールを行ってください。
- プリンタドライバをアンインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- プリンタドライバは印刷中にアンインストールを行うことはできません。印刷が終了してからアンインストールを行ってください。

① [プリンタ] フォルダを開く。

[プリンタとFAX] フォルダは、[スタート] から [プリンタとFAX] をクリックすると開きます。

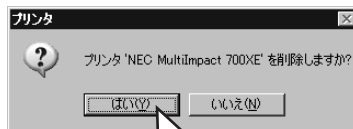
② [NEC MultiImpact 700XE] アイコンをクリックする。

③ [ファイル] メニューの [削除] をクリックする。



④ [はい] をクリックする。

MultiImpact 700XEのプリンタドライバが削除されます。



プリンタドライバのファイルを削除したい場合

Windows Server 2003 日本語版では、プリンタドライバを削除してもプリンタドライバのファイルは削除されずに残っています。

Windows Server 2003 日本語版において、プリンタドライバのファイルを削除したい場合は、次の手順で削除してください。

- 1 [プリンタ] フォルダから [サーバーのプロパティ] を開く。

[サーバーのプロパティ] は、[プリンタ] フォルダから [ファイル] メニューの [サーバーのプロパティ] をクリックすると開きます。

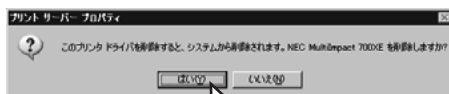
- 2 [ドライバ] タブをクリックする。

- 3 [インストールされたプリンタドライバ] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] をクリックし、[削除] をクリックする。



- 4 [はい] をクリックする。

[インストールされたプリンタドライバ] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] が削除されます。



✓ チェック

この画面が表示された場合は、[OK] をクリックした後、OSを再起動してください。その後、再度手順1からやり直してください。



- 5 [インストールされたプリンタドライバ] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] が削除されたことを確認し、[閉じる] をクリックする。

Windows Vista/Server 2008

ここでは、Windows Vista、Windows Server 2008用プリンタードライバの削除（アンインストール）方法をMultiImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。「MultiImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください（その他のエディションでのアンインストールの手順はほぼ同じです）。

① コントロールパネルを開く。

［スタート］ から［コントロールパネル］ をクリックします。

② [プリンタ] フォルダを開く。

コントロールパネル内の［ハードウェアとサウンド］にある［プリンタ］をクリックします。

③ MultiImpact 700XEプリンターのアイコンをクリックする。

④ [ファイル] メニューから [管理者として実行] - [削除] の順にクリックする。



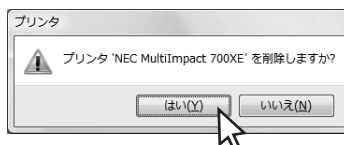
— ☒ チェック —

［ファイル］メニューが表示されていない場合は、タスクメニューバーの［整理］－［レイアウト］で［メニューバー］にチェックを入れてください。



⑤ [はい] をクリックする。

MultiImpact 700XEのプリンタードライバが削除されます。



プリンタードライバーのファイルを削除したい場合

Windows Vista、Windows Server 2008では、プリンタードライバを削除してもプリンタードライバのファイルは削除されずに残っています。プリンタードライバや関連するファイルを削除したい場合は、次の手順に従ってください。

1 [プリンタ] フォルダを開く。

前ページの手順1と2を参照してください。

2 [ファイル] メニューから [管理者として実行] - [サーバーのプロパティ] の順にクリックする。



3 [ドライバ] タブをクリックする。

4 [インストールされたプリンタドライバ] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] をクリックし、[削除] をクリックする。

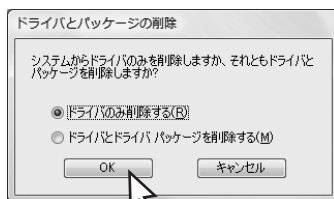


5 削除する内容を選択して [OK] をクリックする。

プリンタードライバのみを削除するか、プリンタードライバに関連する情報ファイルなど「ドライバパッケージ」を含む一式を削除するかを選択します。

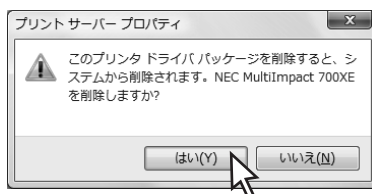
[プリンタドライバのみ削除する] を選んで [OK] をクリックした場合はドライバを削除して完了します。

[ドライバとドライバパッケージを削除する] を選んだ場合は次へ進んでください。



6 **【はい】をクリックする。**

コンピューター内から削除するプリンタードライバーやドライバーパッケージの収集を開始します。



7 **【削除】をクリックする。**

[インストールされたプリンタドライバ] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] が削除されます。



8 **【OK】をクリックする。**

以上で完了です。



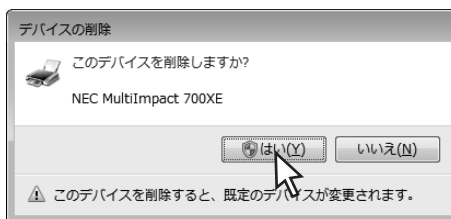
Windows 7/Server 2008 R2

ここでは、Windows 7、Windows Server 2008 R2用プリンタードライバーの削除（アンインストール）方法をMultImpact 700XE の場合を例にあげて説明します。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

- 1 削除するプリンタードライバーを選択し、メニューバーから「デバイスの削除」をクリックする。



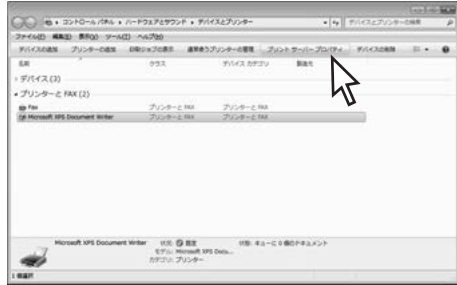
- 2 「はい」をクリックする。
プリンタードライバーが削除されます。



プリンタードライバーのファイルを削除したい場合

プリンタードライバーを削除してもプリンタードライバーのファイルは削除されずに残っています。プリンタードライバーや関連するファイルを削除したい場合は、次の手順に従ってください。

- ① [プリンターとFAX] から一覧にあるいずれかのドライバーをクリックする。
- ② 「プリントサーバープロパティ」をクリックする。



- ③ [ドライバー] タブの [インストールされたプリンタードライバー] 一覧から、削除したいプリンタードライバーを選択して、「削除」をクリックする。

[ドライバー設定の変更] ボタンが表示されている場合は、ボタンを押して [管理者] 権限で実行してください。

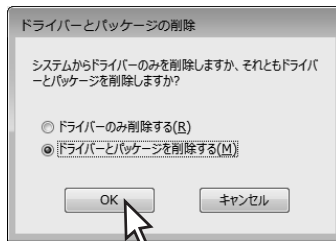


- ④ 削除する内容を選択して [OK] をクリックする。

プリンタードライバーのみを削除するか、プリンタードライバーに関連する情報ファイルなど「ドライバーパッケージ」を含む一式を削除するかを選択します。

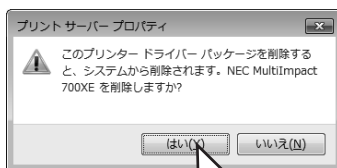
[ドライバーのみ削除する] を選んで [OK] をクリックした場合はドライバーを削除して完了します。

[ドライバーとパッケージを削除する] を選んだ場合は次へ進んでください。



5 [はい] をクリックする。

コンピューター内から削除するプリンタードライバーやドライバーパッケージの収集を開始します。



6 [削除] をクリックする。

[インストールされたプリンタードライバー] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] が削除されます。

以上で完了です。



Windows 10/8.1/8/Server 2012

ここでは、Windows 10、Windows 8.1/8、Windows Server 2012用プリンタードライバーの削除（アンインストール）方法をMultiImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。「MultiImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

- 1 削除するプリンタードライバーを選択し、メニューバーから「デバイスの削除」をクリックする。



- 2 「はい」をクリックする。
プリンタードライバーが削除されます。



プリンタードライバーのファイルを削除したい場合

プリンタードライバーを削除してもプリンタードライバーのファイルは削除されずに残っています。プリンタードライバーや関連するファイルを削除したい場合は、次の手順に従ってください。

- 1 [プリンター] から一覧にあるいずれかのドライバーをクリックする。
- 2 「プリントサーバープロパティ」をクリックする。



- 3 [ドライバー] タブの [インストールされたプリンタードライバー] 一覧から、削除したいプリンタードライバーを選択して、「削除」をクリックする。

[ドライバー設定の変更] ボタンが表示されている場合は、ボタンを押して [管理者] 権限で実行してください。

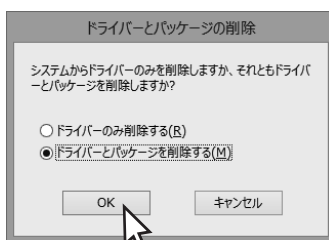


- 4 削除する内容を選択して [OK] をクリックする。

プリンタードライバーのみを削除するか、プリンタードライバーに関連する情報ファイルなど「ドライバーパッケージ」を含む一式を削除するかを選択します。

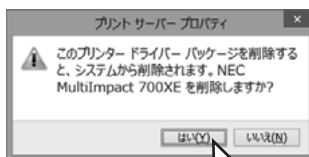
[ドライバーのみ削除する] を選んで [OK] をクリックした場合はドライバーを削除して完了します。

[ドライバーとパッケージを削除する] を選んだ場合は次へ進んでください。



5 **【はい】 をクリックする。**

コンピュータ内から削除するプリンタードライバーやドライバーパッケージの収集を開始します。



6 **【削除】 をクリックする。**

[インストールされたプリンタードライバー] 一覧から [NEC MultiImpact 700XE] が削除されます。

以上で完了です。



設定方法

プリンタドライバは、MultiImpactシリーズで印刷を行うために必要なソフトウェアです。ご使用のコンピュータにプリンタドライバをインストールすることによって、印刷品質に関する様々な要求に応えることができます。ここでは一般的な印刷の手順と印刷の詳細な設定を行うプロパティダイアログボックスの概要について説明します。

ここではMultiImpact 700XEプリンタドライバについて説明します。MultiImpact 700XEをお使いの方もMultiImpact 700XEプリンタドライバをお使いください。
「MultiImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてお使いください。

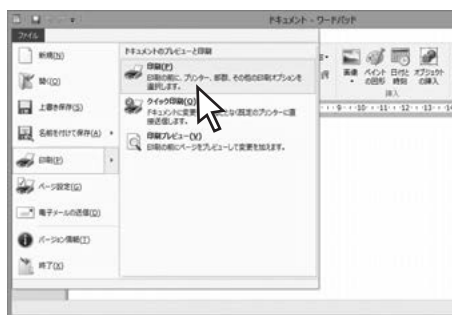
印刷の手順

ここでは、Windows 8で日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を使用した場合を例にとって一般的な印刷手順について説明します。お使いになるアプリケーションによってはメニュー構成など多少異なる点があるかもしれませんが。

詳細はアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックする。

[印刷] ダイアログボックスが開きます。



- 2 使用するプリンタ名として「NEC MultiImpact 700XE」が選択されていることを確認する。

もし選択されていなければ、選択し直します。51ページの「プリンタドライバの選択」を参照してください。



③ ページ範囲、部数を指定する。

用紙サイズなど、さらに詳しい設定をしたい場合は、「詳細設定」をクリックし、設定変更します。



④ 印刷の設定が終わったら「印刷」をクリックする。

印刷が開始されます。



プリンタドライバの選択

1台のコンピュータに複数のプリンタドライバをインストールしている場合は、あらかじめ使用するプリンタドライバを選択してから印刷する必要があります。次の手順でプリンタドライバを選択します。

1 [プリンタ] フォルダを開く。

詳しくは「プリンターフォルダを表示するには」(viiページ)を参照してください。



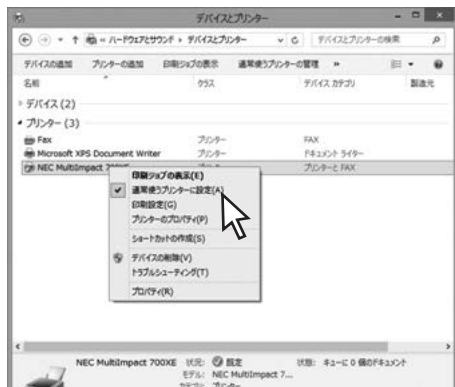
2 「NEC MultiImpact 700XE」アイコンをクリックする。

ドライバのインストール時に付けた名前が表示されます。



3 [ファイル] メニューの [通常使うプリンタ] をクリックする。

これでプリンタドライバが選択されます。



印刷先の変更

LANボードによってネットワークに接続されているプリンタを指定する方法を説明します。プリンタソフトウェアのインストールにより作成されたプリンタの「ポート」プロパティシート上で行います。印刷先の変更は、「NEC Print Server Port」を使用した場合を例にとって説明します。LANボードについては、LANボードの取扱説明書を参照してください。

ここではWindows 8 日本語版の環境で印刷先を変更する方法についてMultilimpact 700XEとNEC PR-NP-16を使用した場合を例にとって説明します。Multilimpact 700XENとMultilimpact 700JENにはPR-NP-16相当品が標準で装備されています。

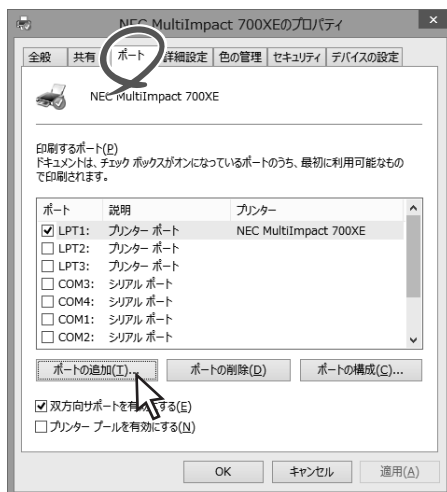
1 [Multilimpact 700XEのプロパティ] のダイアログボックスを表示させる。

「プリンタ」フォルダの「NEC Multilimpact 700XE」アイコンを右クリックし、メニューの「プリンタのプロパティ」をクリックします。



2 「ポート」シートを開く。

3 「ポートの追加」をクリックする。



- 4 [NEC Print Server Port] を選んで、
[新しいポート] をクリックする。



- 5 [次へ] をクリックする。



- 6 [LPR (Line Printer Remote) で印刷する] を選択し、
[次へ] をクリックする。

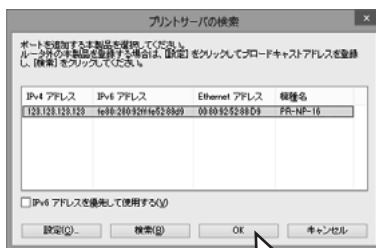


- 7 [プリントサーバ検索] をクリックする。

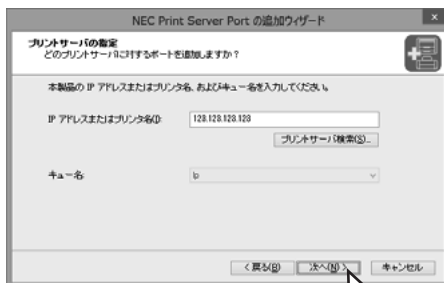
ネットワーク内のプリントサーバの一覧
が表示されます。



- 8 プリントサーバを選択して [OK] をクリックする。



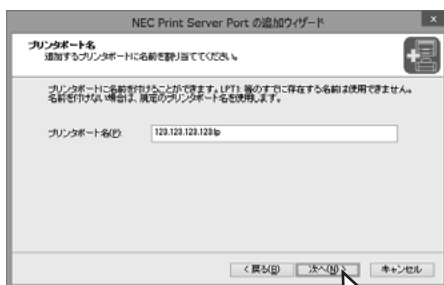
- 9 [次へ] をクリックする。



- 10 [次へ] をクリックする。

[プリンタポート名] はデフォルトで「IP アドレス:lp」の文字列が自動的に入りますが、任意の文字列を入力することもできます。

[プリンタポート名] で入力されている文字列は、プリンタドライバの設定をする際の印刷先ポート名として使用されるため他のポートと重複しない名前を付けてください。



- 11 [次へ] をクリックする。



共有プリンタに設定する

MultilImpactシリーズを、ネットワークで共有する場合の設定について説明します。

ネットワーク環境で共有プリンタをお使いになるためには、コンピュータにあらかじめ「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」などクライアントソフトウェアを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの取扱説明書をご覧ください。

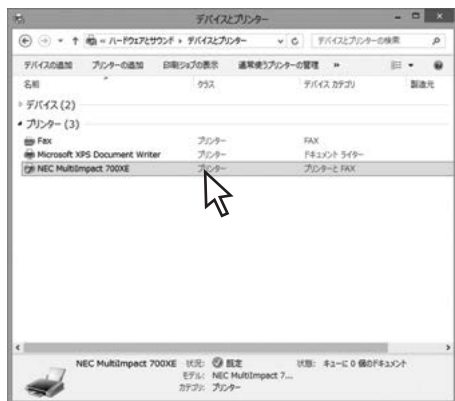
ここではWindows 8 日本語版の環境で、共有プリンタとして設定する手順について説明します。

1 [プリンタ] フォルダを開く。

詳しくは「プリンターフォルダを表示するには」(viiページ)を参照してください。



2 「NEC MultilImpact 700XE」アイコンをクリックする。



3 [NEC MultiImpact 700XEのプロパティ] ダイアログボックスを表示させる。

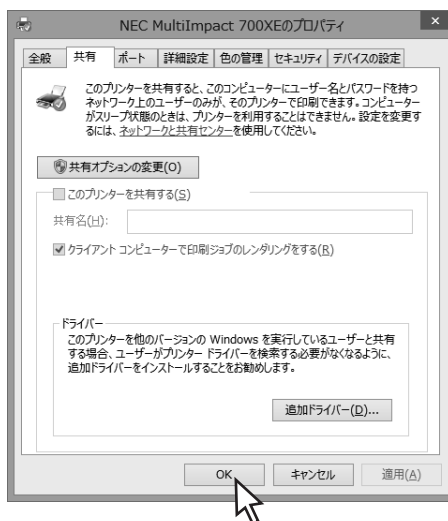
プリンターフォルダの [NEC MultiImpact 700XE] アイコンを右クリックし、メニューの [プリンターのプロパティ] をクリックします。



4 [このプリンタを共有する] または [共有する] をチェックし、そのプリンタの共有名を入力し、[OK] をクリックする。

[共有オプションの変更] ボタンが表示されている場合は、ボタンを押して管理者権限で実行してください。

これで共有プリンタの設定は完了です。



印刷の詳細設定

次のような2つの「プロパティ」ダイアログボックスと呼ばれる画面を使って印刷の詳細な設定を行います。

【印刷設定】ダイアログボックス

印刷の詳細な設定をするダイアログボックスです。次の2つのプロパティシートから構成されています。



- 【レイアウト】シート
- 【用紙/品質】シート

【プロパティ】ダイアログボックス

プリンタのポートや共有などに関する設定をするダイアログボックスです。次の7枚のプロパティシートから構成されています。



- 【全般】シート
- 【共有】シート
- 【ポート】シート
- 【詳細設定】シート
- 【色の管理】シート
- 【セキュリティ】シート*
- 【デバイスの設定】シート

*アカウントの権限によって表示されないことがあります。

✓ チェック

アプリケーションによっては、ダイアログボックスの設定を変更するタイミングに関係なくアプリケーションからの設定が優先されるものがあります。また、[スタート] からの設定変更に合わせて、アプリケーションの設定も自動的に変わるなど、使用するアプリケーションによって異なりますのでアプリケーションのマニュアルを参照してください。

【プロパティ】 ダイアログボックスを開く

プロパティダイアログボックスを呼び出す方法は次の2通りあります。

- デスクトップ上の「スタート」ボタンを使って呼び出す方法
ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションでの基本設定となります。
- アプリケーションのメニューから呼び出す方法
一般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。
また用紙の設定の項目などが表示されないことがあります。

「スタート」ボタンを使って呼び出す

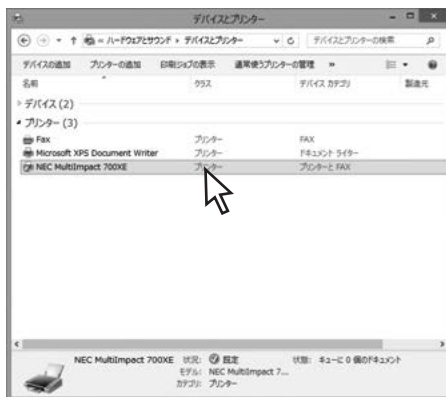
① 「プリンター」フォルダを開く。

詳しくは「プリンターフォルダを表示するには」(viiページ)を参照してください。



② 「NEC MultiImpact 700XE」アイコンをクリックする。

「印刷設定」ダイアログボックスを開きたいときは手順3へ、「プロパティ」ダイアログボックスを開きたいときは手順4へ進んでください。

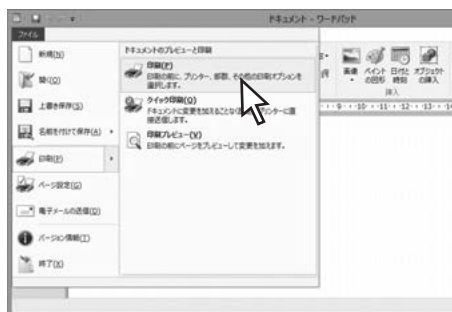


アプリケーションを使って呼び出す

アプリケーションからプロパティダイアログボックスを呼び出す場合、[ファイル] メニューの [印刷] コマンドまたは [プリンタの設定] コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合、[ファイル] メニューの中にありますが、メニューの構成はアプリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

① [ファイル] メニューの [印刷] をクリックする。

[印刷] ダイアログボックスが開きます。



② [詳細設定] をクリックし、印刷の設定を行う。



✓ チェック

アプリケーションによっては、アプリケーション上からすべてのプロパティシートを開けなかったり、設定内容を変更できない場合があります。その場合は [スタート] から開くか、アプリケーションのヘルプや添付のマニュアルをご覧ください。

【印刷設定】 ダイアログボックスで詳細設定を行う

【印刷設定】 ダイアログボックスで設定できる項目について、各プロパティシートごとに説明します。詳細は各プロパティシート上のそれぞれの項目の上で右クリックすることにより表示されるヘルプでも説明されています。

各プロパティシートを開くには、開きたい項目のタブをクリックします。
また、各プロパティシート共通に使用されている3つのボタンには以下のような機能があります。



【レイアウト】 シート



このプロパティシートは印刷の向き、ページの順序など印刷のレイアウトに関する設定を行うものです。

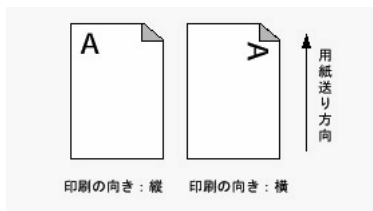
印刷の向き、ページの順序などを設定すると右側に表示されているイラストが設定に応じて変化します。

印刷の向き(Q):

縦

印刷の向き

- 縦： 用紙を縦長にを使って印刷します。
横： 用紙を横長にを使って印刷します。



ページの順序(B):

順

ページの順序

- 順： 用紙をページの始めから順に印刷します。
逆： 用紙をページの終わりから順に印刷します。

シートごとのページ数(S)

1

シートごとのページ

1枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するかを指定します。

【用紙/品質】 シート

NEC MultiImpact 700XE 印刷設定

レイアウト 用紙/品質

トレイの選択

給紙方法(S): 自動選択

色

☒ 白黒(C) ☐ カラー(Q)

詳細設定(O)...

OK キャンセル 適用(A)

このプロパティシートは給紙方法の選択、色に関する設定を行うものです。

トレイの選択

給紙方法(S): 自動選択

トレイの選択

用紙の給紙方法を選択します。詳細は63ページをご覧ください。



色の選択（カラー対応機種のみ）

- 白黒 : モノクロで印刷します。
 カラー : カラーで印刷します。

給紙方法について

プリンタドライバがサポートする給紙方法は以下の通りです。

それぞれの給紙方法での印刷範囲・余白には、「用紙サイズについて」を参照してください。

MultimImpact 201HE、201SE

画面表示	内 容
自動選択	[デバイスの設定] プロパティシート上の給紙方法の設定に従います。
シートガイド	シートガイドに用紙をセットして使用してください。
シートフィーダ	オプションのシートフィーダに用紙をセットして使用してください。
トラクタ	トラクタに用紙をセットして使用してください。
トラクタ（上下余白0）	トラクタに用紙をセットして使用してください。*1

*1 印刷可能領域をミシン目近くまで取りたい場合にご使用いただけますが、以下の点をご了承の上で使用してください。

- ・ ユーザーズマニュアルに記載の印刷保証領域以外は、かすれ等の印刷品位の劣化が生じる場合があります。
- ・ ミシン目には印刷しないでください。ピン折れ等の障害が発生することがあります。

MultimImpact 700XE、700JE

画面表示	内 容
自動選択	[デバイスの設定] プロパティシート上の給紙方法の設定に従います。
シートガイド	シートガイドに用紙をセットして使用してください。
シートガイド（上余白0）	シートガイドに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。
シートフィーダ	オプションのシートフィーダに用紙をセットして使用してください。
シートフィーダ（上余白0）	オプションのシートフィーダに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。
フロントトラクタ	フロントトラクタに用紙をセットして使用してください。
フロントトラクタ（余白0）	フロントトラクタに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。*1
リアトラクタ	オプションのリアトラクタに用紙をセットして使用してください。
リアトラクタ（余白0）	オプションのリアトラクタに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。*1

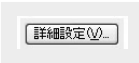
*1 印刷可能領域をミシン目近くまで取りたい場合にご使用いただけますが、以下の点をご了承の上で使用してください。

- ・ ユーザーズマニュアルに記載の印刷保証領域以外は、かすれ等の印刷品位の劣化が生じる場合があります。
- ・ ミシン目には印刷しないでください。ピン折れ等の障害が発生することがあります。

Multimpact 700LE

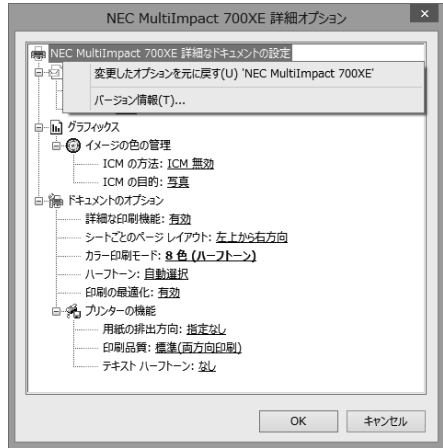
画面表示	内 容
自動選択	[デバイスの設定] プロパティシート上の給紙方法の設定に従います。
シートガイド	シートガイドに用紙をセットして使用してください。
シートガイド（上余白0）	シートガイドに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。
シートフィーダ	オプションのシートフィーダに用紙をセットして使用してください。
シートフィーダ（上余白0）	オプションのシートフィーダに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。
フロントトラクタ	フロントトラクタに用紙をセットして使用してください。
フロントトラクタ（余白0）	フロントトラクタに用紙をセットして使用してください。 プリンタの吸入位置は3.8mm（文字下端）に設定してください。*1

- * 1 印刷可能領域をミシン目近くまで取りたい場合にご使用いただけますが、以下の点をご了承の上で使用してください。
- ・ ユーザーズマニュアルに記載の印刷保証領域以外は、かすれ等の印刷品位の劣化が生じる場合があります。
 - ・ ミシン目には印刷しないでください。ピン折れ等の障害が発生することがあります。



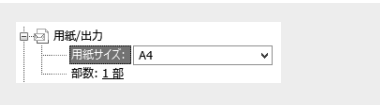
[詳細設定]

このボタンをクリックすると「詳細オプション」ダイアログボックスが表示されます。



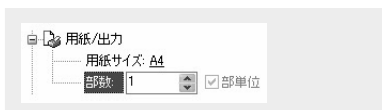
このダイアログボックスで印刷の詳細に関する以下の設定を行うことができます。

- ✓ **チェック**
 - このダイアログボックスで右クリックすると、左の画面を表示します。
 - 変更したオプションを元に戻す
変更した設定をプロパティシートを開いたときの状態に戻します。
 - バージョン情報
本プリンタに関する情報を表示します。



用紙サイズ

印刷用紙のサイズを選択します。
Multimpactシリーズがサポートする用紙サイズについては68 ページを参照してください。



部数

印刷部数を選択します。



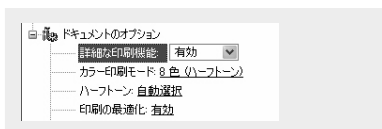
ICMの方法（カラー対応機種のみ）

イメージカラーマッチング機能（ICM）を有効にするか、無効にするかを選択します。



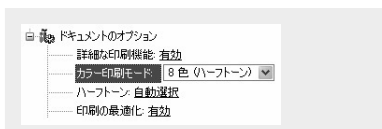
ICMの目的（カラー対応機種のみ）

イメージカラーマッチング機能の目的を選択します。



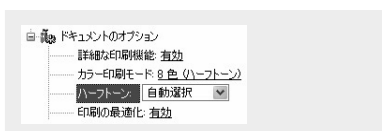
詳細な印刷機能

[詳細オプション] ダイアログボックスで設定した印刷機能を有効にするか、無効にするかを選択します。



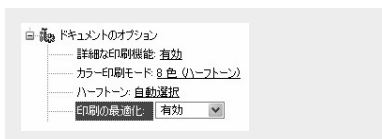
カラー印刷モード（カラー対応機種のみ）

カラー印刷モードの種類を選択します。



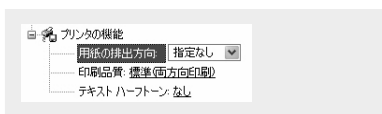
ハーフトーン

ハーフトーンの設定方法を選択します。



印刷の最適化

印刷の最適化を有効にするか、無効にするかを選択します。



用紙の排出方向（MultImpact700シリーズのみ）

印刷した用紙の排出先を選択します。

- 指定なし

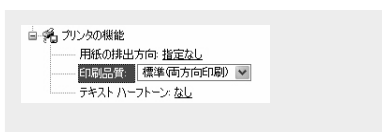
用紙の排出方向を指定しません。プリンタ本体の設定が有効となります。

- 前方排出

用紙をシートガイドに排出します。

- 後方排出

用紙をスタッカに排出します。



印刷品質

- 指定なし

高速印刷および印刷方向（片方向／両方向）を指定しません。プリンタ本体の設定が有効となります。

- 標準（片方向印刷）

左から右へ印刷を行います。最もきれいに印刷することができます。

- 標準（両方向印刷）

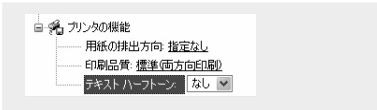
両方向最短印刷を行います。片方向印刷に比べて印刷時間が短縮されます。

- 高速（片方向印刷）

印刷データを1ドットおきに間引き、左から右へ印刷を行います。[標準（片方向印刷）] に比べて印刷時間が短縮されます。

- 高速（両方向印刷）

印刷データを1ドットおきに間引いて両方向最短印刷を行います。最も高速に印刷することができます。



テキストハーフトーン

TrueType フォントにハーフトーン処理を行うかを設定します。

- なし
従来 OS と TrueType フォントの印刷結果が同じになります。
- 160
ハーフトーン処理を行います。

用紙のセット位置 (Multilimpact 201HE/201SEのみ)

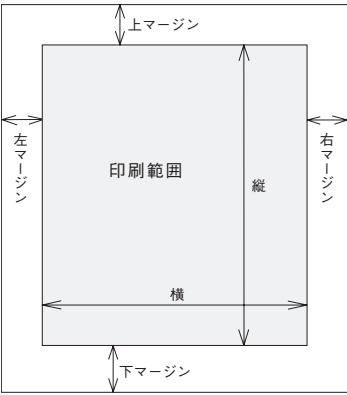
用紙をセットする位置を設定します。

- 中央
用紙のセット位置は中央に設定されます。
- 左端
用紙のセット位置は左端に設定されます。

※ユーザー定義用紙は [中央] で使用できません。

用紙サイズについて

プリンタドライバがサポートする用紙と印刷範囲は以下の通りです。給紙方法によりサポートする用紙が異なります。



印刷範囲と余白

Multilpact 201HE、201SE

シートガイド／シートフィーダ

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
A3	283.2	403.9	6.8	6.8	6.2	9.8
A3横	345.4	280.7	37.3	37.4	6.2	10.0
A4	196.4	280.7	6.8	6.7	6.2	10.0
A4横	283.2	193.8	6.8	6.8	6.2	9.8
A5	134.3	193.8	6.8	6.8	6.2	9.8
A5横	196.4	131.8	6.8	6.7	6.2	10.0
B4	243.4	347.7	6.8	6.7	6.2	10.0
B4横	345.4	240.8	9.2	9.2	6.2	9.8
B5	168.4	240.8	6.8	6.7	6.2	9.8
B5横	243.4	165.9	6.8	6.7	6.2	9.8
ユーザー定義	*1		0	0*2	6.2	10.0

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 9.3mm ～ 524.8mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

トラクタ

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
10×11インチ	228.6	267.0	12.7	12.7	6.2	6.2
15×11インチ	345.4	267.0	17.8	17.8	6.2	6.2
ユーザー定義	*1		0	0*2	6.2	6.2

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 25.4mm ～ 541.0mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

トラクタ（上下余白0）

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
10×11インチ	228.6	267.02	12.7	12.7	0	0
15×1インチ	345.4	25.4	17.8	17.8	0	0
15×2インチ	345.4	50.8	17.8	17.8	0	0
15×3インチ	345.4	76.2	17.8	17.8	0	0
15×4インチ	345.4	101.6	17.8	17.8	0	0
15×5インチ	345.4	127.0	17.8	17.8	0	0
15×6インチ	345.4	152.4	17.8	17.8	0	0
15×7インチ	345.4	177.8	17.8	17.8	0	0
15×8インチ	345.4	203.2	17.8	17.8	0	0
15×9インチ	345.4	228.6	17.8	17.8	0	0
15×10インチ	345.4	254.0	17.8	17.8	0	0
15×11インチ	345.4	267.0	17.8	17.8	0	0
15×12インチ	345.4	304.8	17.8	17.8	0	0
15×14インチ	345.4	355.6	17.8	17.8	0	0
ユーザー定義	*1		0	0*2	0	0

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 25.4mm ～ 541.0mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

はがき

単位：mm（ドット）

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
ハガキ	78.3	122.2	11.4	10.2	9.7	16.0
ハガキ横	126.2	74.3	11.4	10.3	9.7	15.9

MultilImpact 700XE、700JE、700LE

シートガイド*

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
A3	286.8	407.8	5.1	5.1	6.0	6.0
A3横	345.4	284.6	37.3	37.2	6.0	6.2
A4	199.9	284.6	5.1	4.9	6.0	6.2
A4横	286.7	197.8	5.1	5.1	6.0	6.0
A5	137.8	197.8	5.1	5.1	6.0	6.0
A5横	199.9	135.7	5.1	4.9	6.0	6.2
B4（JIS）	246.9	351.6	5.1	4.9	6.0	6.2
B4（JIS） 横	345.3	244.8	5.1	13.5	6.0	6.0
B5（JIS）	171.9	244.8	5.1	4.9	6.0	6.0
B5（JIS） 横	246.9	169.9	5.1	4.9	6.0	6.0
角形2号	321.8	227.8	5.1	5.1	6.0	6.0
角形3号	266.7	203.7	5.1	5.1	6.0	6.2
長形3号	224.8	107.6	5.1	5.1	6.0	6.2
長形4号	194.8	77.6	5.1	5.1	6.0	6.2
洋形2号	151.8	101.8	5.1	5.1	6.0	6.2
洋形5号	206.7	82.7	5.1	5.1	6.0	6.2
名刺	44.9	78.7	5.1	5.1	6.0	6.2
ユーザー定義	*1		0	0*2	6.0	6.2

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 13.2mm ～ 528.8mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

シートガイド*（上余白0）

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
A3	286.7	413.9	5.1	5.1	0	6.0
A3横	345.4	290.7	37.3	37.2	0	6.2
A4	199.9	290.7	5.1	4.9	0	6.2
A4横	286.7	203.8	5.1	5.1	0	6.0
A5	137.8	203.8	5.1	5.1	0	6.0
A5横	199.9	141.8	5.1	4.9	0	6.2
B4（JIS）	246.9	357.7	5.1	4.9	0	6.2
B4（JIS） 横	345.3	250.8	5.1	13.5	0	6.0
B5（JIS）	171.9	250.8	5.1	4.9	0	6.0
B5（JIS） 横	246.9	175.9	5.1	4.9	0	6.0
ユーザー定義	*1		0	0*2	0	6.2

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 19.3mm ～ 534.8mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

シートフィーダ*1

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
A4	199.9	284.6	5.1	4.9	6.0	6.2
A4横	286.7	197.8	5.1	5.1	6.0	6.0
A5	137.8	197.8	5.1	5.1	6.0	6.0
A5横	199.9	135.7	5.1	4.9	6.0	6.2
B4 (JIS)	345.3	244.8	5.1	13.5	6.0	6.0
B5 (JIS)	171.9	244.8	5.1	4.9	6.0	6.0
B5 (JIS) 横	246.9	169.9	5.1	4.9	6.0	6.0
角形2号	321.8	227.8	5.1	5.1	6.0	6.0
角形3号	266.7	203.7	5.1	5.1	6.0	6.2
長形3号	224.8	107.6	5.1	5.1	6.0	6.2
長形4号	194.8	77.6	5.1	5.1	6.0	6.2
名刺	44.9	78.7	5.1	5.1	6.0	6.2
ユーザー定義	*2		0	0*3	6.0	6.2

*1 プリンタドライバで「A3」を選択できませんが、シートフィーダは「A3」をサポートしていません。

*2 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 13.2mm ～ 528.8mm

*3 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.44mm を超えた範囲は右余白となる。

シートフィーダ (上余白0)*1

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
A4	199.9	290.7	5.1	4.9	0	6.2
	286.7	203.8	5.1	5.1	0	6.0
A5	137.8	203.8	5.1	5.1	0	6.0
	199.9	141.8	5.1	4.9	0	6.2
B4	345.3	250.8	5.1	13.5	0	6.0
B5	171.9	250.8	5.1	4.9	0	6.0
	246.9	175.9	5.1	4.9	0	6.0
ユーザー定義	*2		0	0*3	0	6.2

*1 プリンタドライバで「A3」を選択できませんが、シートフィーダは「A3」をサポートしていません。

*2 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 19.3mm ～ 534.8mm

*3 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

フロントトラクタ／リアトラクタ

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
10×11インチ	228.6	267.0	12.7	12.7	6.2	6.2
15×11インチ	345.4	267.0	17.8	17.8	6.2	6.2
ユーザー定義	*1		0	0*2	6.2	6.2

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 13.1mm ～ 528.6mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

フロントトラクタ（余白0）／リアトラクタ（余白0）

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
10×11インチ	228.6	279.4	12.7	12.7	0	0
15×11インチ	345.4	279.4	17.8	17.8	0	0
15×1インチ	345.4	25.4	17.8	17.8	0	0
15×2インチ	345.4	50.8	17.8	17.8	0	0
15×3インチ	345.4	76.2	17.8	17.8	0	0
15×4インチ	345.4	101.6	17.8	17.8	0	0
15×5インチ	345.4	127.0	17.8	17.8	0	0
15×6インチ	345.4	152.4	17.8	17.8	0	0
15×7インチ	345.4	177.8	17.8	17.8	0	0
15×8インチ	345.4	203.2	17.8	17.8	0	0
15×9インチ	345.4	228.6	17.8	17.8	0	0
15×10インチ	345.4	254.0	17.8	17.8	0	0
15×12インチ	345.4	304.8	17.8	17.8	0	0
15×14インチ	345.4	355.6	17.8	17.8	0	0
ユーザー定義	*1		0	0*2	0	0

*1 横 50.8mm ～ 345.4mm、縦 13.1mm ～ 528.6mm

*2 ユーザー定義として印刷可能範囲である横 345.4mm を超えた範囲は右余白となる。

ハガキ印刷モードの印刷範囲

単位：mm

用紙	横	縦	左 余白	右 余白	上 余白	下 余白
はがき	89.9	132.1	5.1	4.9	9.7	6.2
はがき 横	137.8	84.1	5.1	5.1	9.7	6.0
往復はがき	189.9	132.1	5.1	5.1	9.7	6.2
往復はがき 横	137.8	184.2	5.1	5.1	9.7	6.2

[プロパティ] ダイアログボックスで詳細設定を行う

[プロパティ] ダイアログボックスで設定できる項目について、各プロパティシートごとに説明します。詳細は各プロパティシート上のそれぞれの項目の上で右クリックすることにより表示されるヘルプでも説明されています。

各プロパティシートを開くには、開きたい項目のタブをクリックします。

また、各プロパティシート共通に使用されている3つのボタンには以下のような機能があります。



タブ

現在開いているプロパティシート内の設定に変更します。

すべての設定を有効にし、設定を終了します。

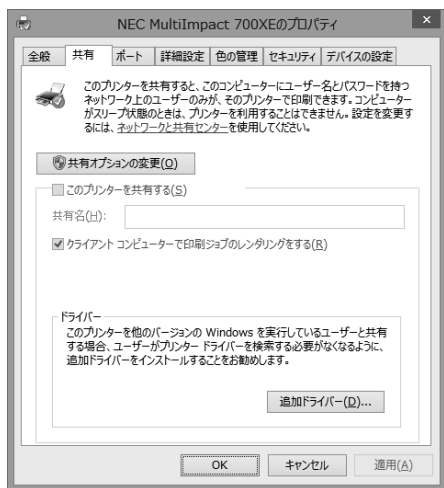
すべての設定を無効にし、変更以前の状態で設定を終了します。

[全般] シート



[場所] や [コメント] には印刷の際の参照となる情報を登録しておくことができます。また、プリンターの持つ機能の一覧や印刷設定ダイアログボックスの表示、テストページの印刷などもできます。

[共有] シート



プリンターをネットワーク上の「共有プリンタ」として使用する際にこのシートで設定します。「共有プリンタに設定する」(55 ページ) で詳しい手順を説明しています。

[ポート] シート

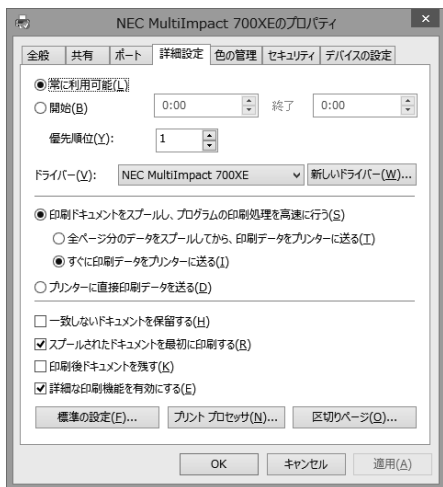


プリンターとコンピューターの接続方法（パラレルポートやUSB、ネットワーク）を変更した際にこのシートで接続先（ポート）の指定をします。「印刷先の変更」(52 ページ) で詳しい手順を説明しています。

— ☒ チェック —

PrinterSignalStationを使用する場合は「双方向サポートを有効にする」を選択してください。

【詳細設定】 シート



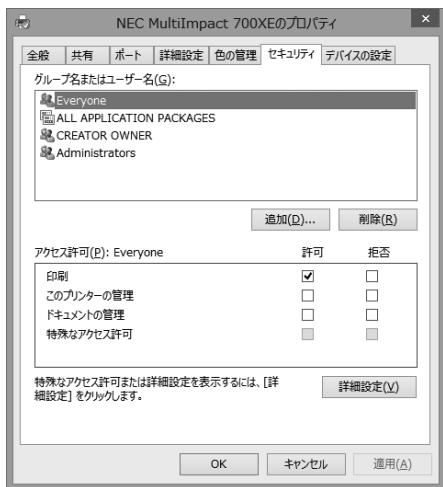
通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。特に説明のない限り、初期状態の設定でご利用ください。

【色の管理】 シート



通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

[セキュリティ] シート

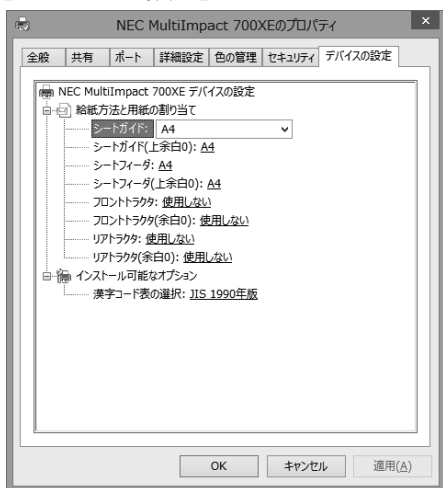


通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

重要

変更の内容によっては印刷の権限を失うことなどがあります。変更する前にシステム管理者にお問い合わせの上、設定してください。

[デバイスの設定] シート

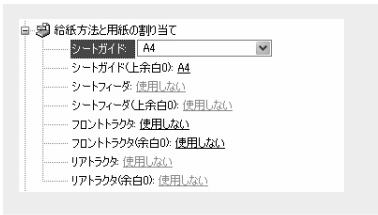


このプロパティシートはデバイスの設定に関する以下の設定を行います。

チェック

このプロパティシートで右クリックすると、左の画面を表示します。

- 変更したオプションを元に戻す
変更した設定をプロパティシートを開いたときの状態に戻します。
- バージョン情報
プリンタドライバのバージョンに関する情報を表示します。



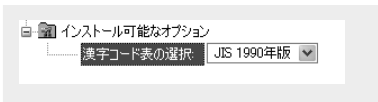
給紙方法と用紙の割り当て

MultilImpactがサポートしている給紙方法から、使用するものを選択します。

ツリービューの中の給紙方法の1つをクリックすると給紙方法に割り当てる用紙が表示されます（MultilImpactでサポートする用紙サイズについては68ページを参照してください）。給紙方法に割り当てる用紙を選択します。

✓ チェック

- 給紙方法として「自動選択」を選択したときに、「給紙方法と用紙の割り当て」の設定が有効となります。設定方法については、78ページを参照してください。
- オプションの「シートフィーダ」や「リアトラクタ」等は、「インストール可能なオプション」において使用するオプションを「あり」に設定した場合に有効となります。



漢字コード表の選択

漢字コード表の選択を設定します。

- JIS1978年版
JIS1978年版漢字コード表で印刷します。
- JIS1990年版
JIS1990年版漢字コード表で印刷します。

給紙方法と用紙の割り当てについて

給紙方法と用紙の割り当てにより、給紙方法を自動選択する場合は以下のように設定します。

① [プロパティ] ダイアログボックスを開く。

[プロパティ] ダイアログボックスの開き方については、58ページの「[スタート] ボタンを使って呼び出す」をご覧ください。

② [デバイスの設定] シートで [給紙方法と用紙の割り当て] を設定し、[OK] をクリックする。

— ☒ チェック

同じ用紙サイズを複数の給紙方法に割り当てた場合は、上の方に表示されている給紙方法が選択されます。



③ [印刷設定] ダイアログボックスを開く。

[印刷設定] ダイアログボックスの開き方については、58ページの「[プロパティ] ダイアログボックスを開く」をご覧ください。

④ [用紙/品質] シートで給紙方法から [自動選択] を選択する。

— ☒ チェック

[自動選択] 以外の給紙方法を選択した場合は、[給紙方法と用紙の割り当て] の設定にかかわらず、ここで選択した給紙方法で印刷が行われます。

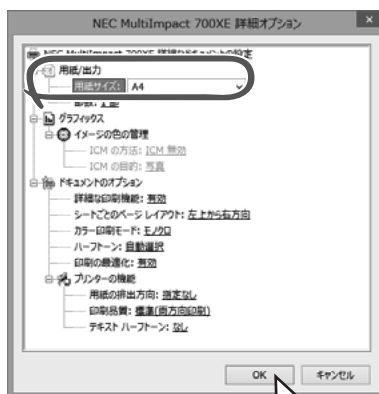


- 5 【詳細オプション】ダイアログボックスを開き、使用する用紙サイズを選択し、[OK] をクリックする。

手順2でこの用紙サイズを割り当てた給紙方法が自動選択されます。

— ☒ チェック —

ここで、[給紙方法と用紙の割り当て]で設定した用紙サイズ以外の用紙を選択した場合は、[給紙方法と用紙の割り当て]で一番上に表示されている給紙方法が選択されます。



- 6 【OK】 をクリックする。

ユーザー定義用紙サイズの登録

次の手順でユーザー定義用紙サイズを登録します。

① [プリンター] フォルダを開く。

詳しくは「プリンターフォルダを表示するには」(viiページ)を参照してください。



② [ファイル] メニューの [サーバーのプロパティ]、またはメニューバーの [プリントサーバーのプロパティ] をクリックし、[プリントサーバーのプロパティ] ダイアログボックスを開く。



③ [用紙] シートにおいて [新しい用紙を作成する] をチェックする。

④ [用紙名] に用紙の名前を設定する。

— ☒ チェック

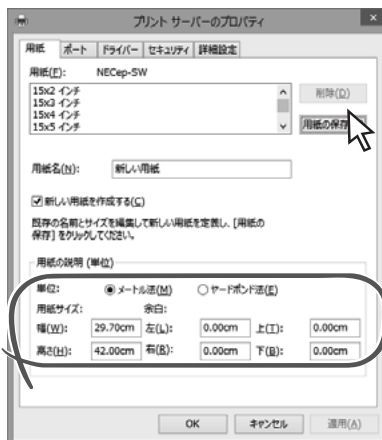
すでに登録されている用紙と同じ名前を設定することはできません。



5 [単位] を指定して [用紙サイズ] と [余白] を設定する。

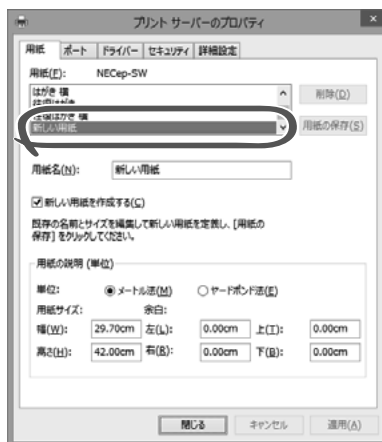
✓ チェック

- すでに登録されている用紙と同じ名前を設定することはできません。
- 登録することができるサイズは、「用紙サイズについて」(68ページ)を参照してください。



6 [用紙の保存] をクリックする。

7 [用紙] 一覧に新しい用紙が表示されたことを確認する。



正しく設定できないときは

プリンタドライバが正しく設定できないときは、以下の表を参照して処置を行ってください。

症状	原因と処置方法
プリンタドライバの設定ができない	プリンタに対するユーザー権限がありません。 → コンピュータの管理者に権限を確認してください。
プリンタドライバに使用したい用紙サイズが登録されていない	Windows OSおよびプリンタドライバが用意した用紙サイズ以外の用紙を使用したい場合は、ユーザー定義サイズを設定することができます。 → ユーザー定義サイズの設定方法については、オンラインマニュアルをご覧ください。
用紙サイズのユーザー定義サイズが設定できない	ユーザー定義サイズの設定方法については「設定方法」（49ページ）をご覧ください。
給紙方法の設定がうまくいかない	給紙方法として「自動選択」を選択している場合、「用紙サイズ」または「給紙方法と用紙の割り当て」の設定が正しく行われていない可能性があります。 → オンラインマニュアルの「給紙方法と用紙の割り当てについて」をご覧ください。

リモートパネル

リモートパネルの特長

「リモートパネル」とは、MultilImpactの操作パネルから行う各種設定をご使用のコンピュータの画面上で実行できるように作成されたソフトウェアです。リモートパネルでは次のようなことができます。

- プリンタの設定を変更する
- プリンタの設定を工場出荷時の設定に戻す

リモートパネルでは右のような画面上で容易にプリンタの設定を変更することができます。



✓ チェック

リモートパネルをご使用になる際の注意事項

機種ごとに専用のリモートパネルが用意されています。他のプリンタに対して使用しないでください。リモートパネルを異なるプリンタに対して使用すると、プリンタの設定が正しく行われず、正しく印刷できなくなる場合があります。

リモートパネルのインストール

お使いのコンピュータでリモートパネルをご使用になる場合、コンピュータにリモートパネルをインストールしてください。ここではリモートパネルのインストール方法をMultilImpact 700XEの場合を例にあげて説明しています。「MultilImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

－ チェック

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログインしている場合、リモートパネルのインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからインストールを行ってください。
- リモートパネルをインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- リモートパネルをインストールする前に、プリンタドライバをインストールしてください。
- MultilImpactプリンタソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。自動的にメニュープログラムが起動しない場合は、CD-ROM内のMISSETUP.EXEを実行してください。

① プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットする。

[MultilImpactシリーズ プリンタソフトウェア] ダイアログボックスが起動します。

② [MultilImpact 700XE] を選択し、 [OK] をクリックする。

インストールする機種を選択してください。



③ [プリンタソフトウェア] ボタンをクリックする。

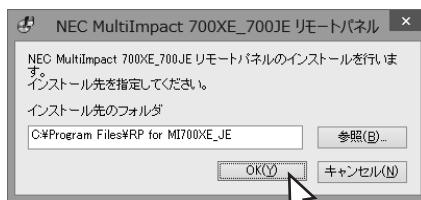


- ④ [リモートパネル] ボタンをクリックする。



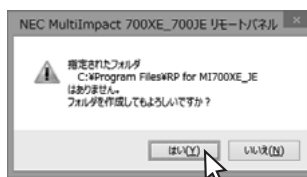
- ⑤ インストール先のフォルダを指定し、[OK] をクリックする。

[インストール先のフォルダ] の初期設定は、お使いの機種によって異なります。以下を参照してください。



✓ チェック

右の画面が表示された場合は [[はい]] をクリックしてください。フォルダが作成されます。



⑥ [OK] をクリックする。

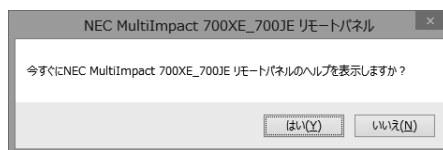


⑦ [OK] をクリックする。



⑧ リモートパネルのヘルプを表示する場合は「はい」を、表示しない場合は「いいえ」をクリックする。

以上でインストール完了です。



リモートパネルの削除（アンインストール）

ここではリモートパネルの削除（アンインストール）方法をMultImpact 700XEの場合を例にあげて説明しています。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。

次の手順で削除（アンインストール）を行ってください。

－ ✓ チェック

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログインしている場合、リモートパネルの削除（アンインストール）は行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてから削除（アンインストール）を行ってください。
- リモートパネルを削除（アンインストール）する場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。

① [コントロールパネル] フォルダを開く。

② [プログラムの追加と削除] をクリックする。(Windows Server 2003の場合)



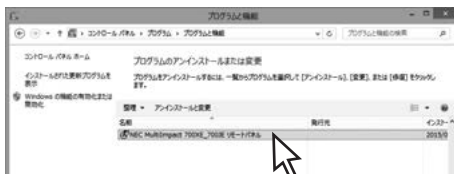
[プログラムと機能] をダブルクリックする。(Windows Vista/7/Server 2008の場合)



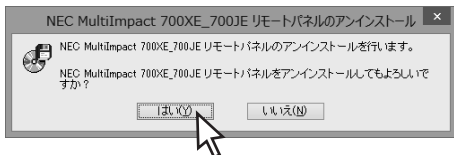
[プログラムのアンインストール] をクリックする。(Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012の場合)



- 「NEC MultiImpact 700XE リモートパネル」を選択し、[アンインストールと変更] または、[変更と削除] をクリックします。



- ③ [はい] をクリックする。



- ④ [OK] をクリックする。
アンインストールの完了です。



使用方法

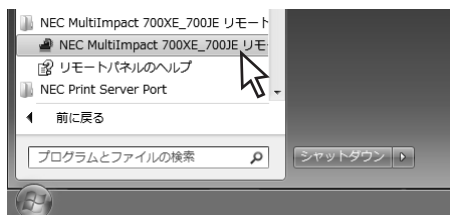
リモートパネルは、MultiImpactの操作パネルから行う各種設定をご使用のコンピュータの画面上で実行できるように作成されたソフトウェアです。

ここではMultiImpact 700XEリモートパネルの起動方法、リモートパネルの使い方について説明します。本文中の「MultiImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてお使いください。リモートパネルの設定項目の詳細については、リモートパネルのヘルプをご覧ください。

リモートパネルの起動

[リモートパネル] は以下の方法で開きます。

[スタート] の [すべてのプログラム] から、[NEC Multi-Impact 700XEリモートパネル] フォルダの [NEC MultiImpact 700XEリモートパネル] をクリックします。



右のようなリモートパネルが表示されます。

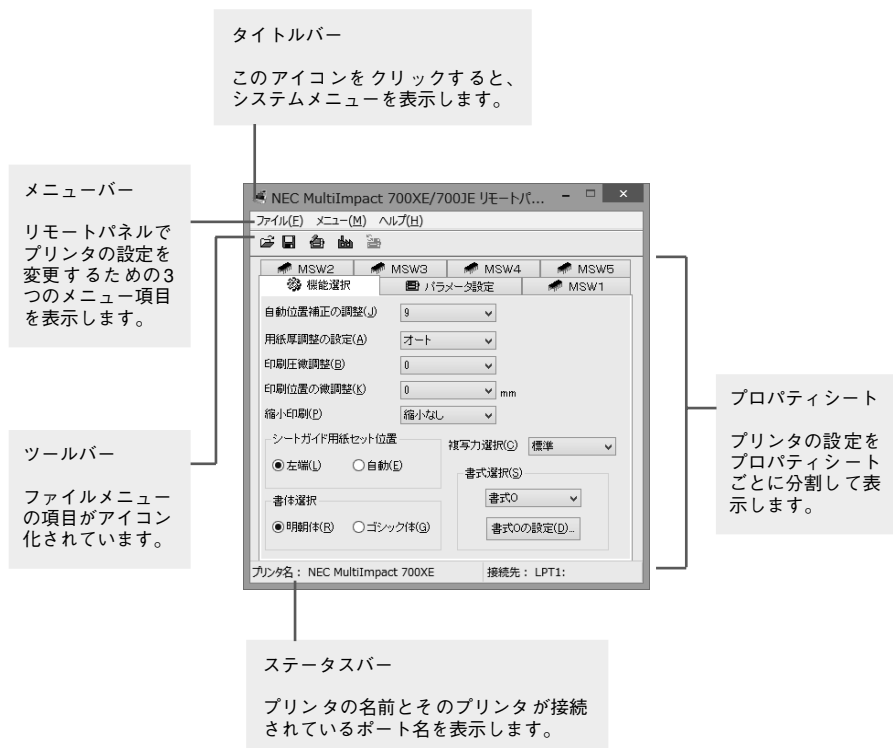
チェック

リモートパネルの起動時の設定表示は、プリンタ本体の設定状態にかかわらず、プリンタの工場出荷設定の値を表示します。



リモートパネルの使い方

リモートパネルを起動すると次のような「リモートパネル」メインダイアログボックスが表示されます。



システムメニュー



- **元のサイズに戻す**
アイコン化されているリモートパネルをウィンドウ状態に戻します。アイコン化されていないときはグレー表示されます。
- **移動**
リモートパネルのウィンドウを移動します。リモートパネルがアイコン表示されているときは移動できないため、グレー表示されます。
- **サイズ変更**
使用できないためグレー表示されます。
- **最小化**
リモートパネルをアイコン表示します。すでにアイコン表示されているときはグレー表示されます。
- **最大化**
使用できないためグレー表示されます。
- **閉じる**
リモートパネルを終了します。

メニューバー

リモートパネルでプリンタの設定を変更するための3つのメニュー項目を表示します。

ファイル

[ファイル] をクリックすると、リモートパネルで設定した値を書き込んだり、工場出荷時の設定値に戻して表示させたりすることができます。

ファイル(F)	メニュー(M)	ヘルプ(H)
	設定ファイルの読み込み(O)...	Ctrl+O
	設定ファイルへの書き込み(S)...	Ctrl+S
	設定値をプリンタへ送信(W)	Ctrl+W
	工場出荷設定を表示(I)	Ctrl+I
	プリンタの選択(Q)...	Ctrl+Q
	終了(E)	Alt+F4

設定ファイルの読み込み

この項目をクリックすると「ファイルを開く」ダイアログボックスが表示され、保存しておいた設定値を使用することができます。



設定ファイルへの書き込み

この項目をクリックするとリモートパネル設定ファイルを保存するための右のダイアログボックスが表示されます。



設定値をプリンタへ送信

選択されているプリンタにリモートパネルで変更した設定値を書き込むことができます。

工場出荷設定値を表示

リモートパネル上の設定値をすべて工場出荷設定値に戻して表示することができます。このとき右のダイアログボックスが表示されます。



このとき「キャンセル」をクリックすると工場出荷設定値には戻さず、メインダイアログボックスに戻ります。「OK」をクリックすると右のダイアログボックスを表示し、工場出荷設定値を表示します。



✓ チェック

この項目を選択すると工場出荷設定値に戻して表示されますが、プリンタ本体の設定値は変更されません。「設定値をプリンタに送信」を選択してはじめて設定値は変更されます。

プリンタの選択

リモートパネルで設定変更したいプリンタを選択することができます。ご使用のコンピュータに複数のプリンタドライバがインストールされている場合のみ、プリンタを選択するため右のダイアログボックスが表示されます。

設定を変更または表示したいプリンタをリストビュー上で選択します。リストビューにはプリンタ名および接続先が表示されます。

[OK] をクリックするとリストビュー上で選択されているプリンタの設定を表示/設定するリモートパネルが起動します。



リストビュー

チェック

ご使用のコンピュータにプリンタドライバが1つしかインストールされていない場合は、[プリンタの選択] はグレー表示され、選択できません。

終了

リモートパネルを終了することができます。

メニュー

リモートパネルで設定変更したい項目を選択することができます。



設定変更したい項目を選択します。設定項目の詳細については、ユーザーズマニュアルまたはリモートパネルのヘルプをご覧ください。

ヘルプ

ヘルプをクリックすると、リモートパネルのヘルプやバージョン情報を表示することができます。



ヘルプ目次

リモートパネルのヘルプを表示します。

バージョン情報

リモートパネルのバージョン情報を表示します。

ツールバー



- [設定ファイルの読み込み] ボタン

このボタンをクリックすると [ファイルを開く] ダイアログボックスが表示され、保存しておいた設定値を使用することができます。



- [設定ファイルへの書き込み] ボタン

このボタンをクリックするとリモートパネル設定ファイルを保存するためのダイアログボックスが表示されます。



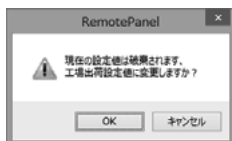
- [設定値をプリンタへ送信] ボタン

このボタンをクリックするとプリンタにリモートパネルで変更した設定値を書き込むことができます。



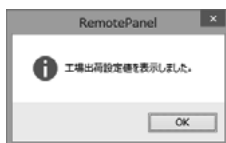
- [工場出荷設定を表示] ボタン

リモートパネル上の設定値をすべて工場出荷設定値に戻して表示することができます。このとき次のダイアログボックスが表示されます。



このとき [キャンセル] を選択すると工場出荷設定値には戻さず、メインダイアログボックスに戻ります。

[OK] を選択すると次のダイアログボックスを表示し、工場出荷設定値を表示します。



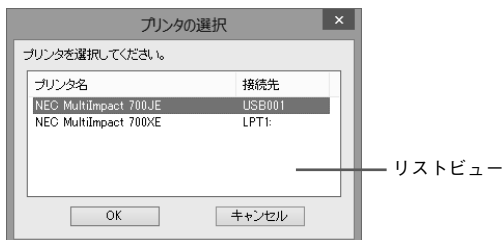
✓ チェック

この項目を選択すると工場出荷設定値に戻して表示されますが、プリンタ本体の設定値は変更されません。[設定値をプリンタに送信] を選択してはじめて設定値は変更されます。



• [プリンタの選択] ボタン

このボタンをクリックするとリモートパネルで設定変更したいプリンタを選択することができます。ご使用のコンピュータに複数のMultimpact 700XEプリンタドライバがインストールされている場合のみ、プリンタを選択するため次のダイアログボックスが表示されます。設定または表示したいプリンタをリストビュー上で選択します。リストビューにはプリンタ名および接続先が表示されます。



[OK]をクリックするとリストビュー上で選択されているプリンタの設定を表示/設定するリモートパネルが起動します。

— ✓ チェック —

ご使用のコンピュータにプリンタドライバが1つしかインストールされていない場合は、[プリンタの選択] はグレー表示され、選択できません。

プロパティシート

プリンタの設定をプロパティシートごとに分割して表示します。



設定項目の詳細については、ユーザズマニュアルまたはリモートパネルのヘルプをご覧ください。

設定変更手順

リモートパネルを使った設定変更は以下の手順で行います。

① 設定を変えたいプリンタかどうか確認する。

ステータスバーのプリンタをプリンタ名で確認してください。もし希望のプリンタでない場合はツールバーの「プリンタの選択」ボタンをクリックするか「ファイル」メニューから「プリンタの選択」を選んで変更します。

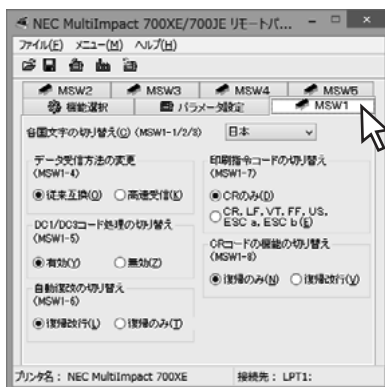
— ☒ チェック —

プリンタの変更はプリンタが複数ある場合のみ可能です。



② 希望の設定項目のあるタブをクリックする。

希望するプロパティシートを選択し、設定項目を表示させてください。



③ プロパティシートで設定を変更する。

設定項目の詳細については、ユーザーズマニュアルまたはリモートパネルのヘルプをご覧ください。

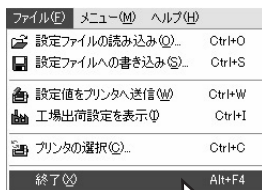
4 変更した設定内容をプリンタに書き込む。

ツールバーの「設定値をプリンタへ送信」ボタンをクリックするか「ファイル」メニューから「設定値をプリンタへ送信」を選択します。



5 「ファイル」メニューから「終了」を選択し、リモートパネルを終了する。

これでリモートパネルの設定変更は終了です。



✓ チェック

- リモートパネルは、対応機種種のプリンタドライバがインストールされていない場合、起動できません。対応機種種のプリンタドライバをインストールしてから、再度リモートパネルを起動してください。
- リモートパネルから設定値を送信する場合、接続先を確認し、正しい接続先になっていることを確認してから送信してください。また、コンピュータと送信先プリンタが正しく接続されていることを確認し、誤って他のプリンタに送信しないように注意してください。

正しく動作しないときは

リモートパネルが正しく動作しないときは、以下の表を参照して処置を行ってください。

症状	原因と処置方法
リモートパネルが起動しない	プリンタフォルダに必要なプリンタドライバが登録されていません。 → プリンタドライバをインストールしてください。
	プリンタに対するユーザー権限がありません。 → コンピュータの管理者に権限を確認してください。
リモートパネルでプリンタへの設定ができない	プリンタに対するユーザー権限がありません。 → コンピュータの管理者に権限を確認してください。
	プリンタの「印刷可」スイッチが押されていません。（ディセレクト状態） → セレクト状態でないとプリンタの設定できません。「印刷可」スイッチを押してください。
	プリンタが印刷中です。 → 印刷中の場合はプリンタに設定できません。印刷終了をお待ちください。

PrinterSignalStation

PrinterSignalStationの特長

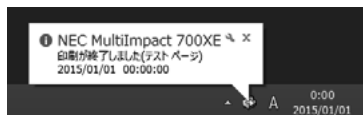
PrinterSignalStationとは、プリンタの状態をコンピュータ上から監視するためのユーティリティソフトウェアです。容易な操作でローカルプリンタやネットワークプリンタの状態を確認することができます。

PrinterSignalStationには、次のような特長があります。

- プリンタの状態変化に対する反応が速い
- Windows OSに対する負荷が軽い
- すべての監視プリンタの状態を一覧表示可能
- ユーティリティからプリンタフォルダを呼び出し可能
- ユーティリティからリモートパネルを呼び出し可能^{*1}
- ターミナルサービス環境で動作可能
- 公開インタフェースを使用することにより、プリンタ装置の状態変化を取得するユーザアプリケーションを作成可能

PrinterSignalStationでは、次のようなことができます。

- プリンタの印刷完了やエラー発生を、タスクトレイのバルーン表示でお知らせします。



^{*1} 別途、リモートパネルのインストールが必要です。

- プリンタの詳細な状態をダイアログボックスで確認できます。



PrinterSignalStationを正しく動作させるには、次のいずれかが必要となります。それ以外では正しく動作しない場合があります。

- LANボード（PR-NP-16*¹）、LANアダプタ（PR-NP-17）
- USBプリンタケーブル（PR-NP-U01）
- プリンタケーブル（PC-CA205、PC-PRCA-01）

チェック

- 上記以外のLANボードおよびUSBプリンタケーブル、プリンタ切替器、プリンタ共有器、およびプリンタバッファなどを接続した場合は、PrinterSignalStationは正しく動作しない場合があります。
- PrinterSignalStationをご使用になる際は、PrinterSignalStationに対応したプリンタドライバを先にインストールしておく必要があります。プリンタドライバのインストールは、「プリンタドライバ」（1ページ）を参照してください。プリンタを監視するには、プリンタのプロパティの［ポート］シートの［印刷するポート］で、LPTポート、USBポート、Standard TCP/IP PortまたはNEC Print Server Portを選択する必要があります。ネットワーク共有プリンタを監視するには、PrinterSignalStationをサーバコンピュータとクライアントコンピュータの両方にインストールしてください。

* 1 MultiImpact 700XEN/700JEN は標準で相当品を内蔵しています。

PrinterSignalStationに関する注意事項

ここでは、PrinterSignalStationを正常に機能させるための注意事項について説明します。

PrinterSignalStationを動作させる前に

PrinterSignalStationを動作させる前に、以下の項目を確認してください。

- PrinterSignalStationを正しく動作させるためには、プリンタのプロパティの［ポート］シートで［双方向サポートを有効にする］をチェックし、プリンタとの双方向通信機能を有効にする必要があります。
- コンピュータ本体とプリンタの接続で、NEC指定以外のプリンタケーブルやプリンタインタフェース変換アダプタまたはプリンタバッファ、プリンタ切替器、プリンタ共有器、プリンタセレクタなどを使用している環境では、PrinterSignalStationは正しく動作しない場合があります。
- PrinterSignalStationは、ローカルプリンタに対してもネットワーク上の共有プリンタに対しても使用できます。ただし、ネットワーク上の共有プリンタで使用される場合、PrinterSignalStationソフトウェアおよびPrinterSignalStation対応のプリンタドライバが、サーバ、クライアント両者にインストールされている必要があります。
- PrinterSignalStationは、プリンタプールをサポートしていません。プリンタのプロパティの［ポート］シートの［プリンタプールを有効にする］がチェックされている場合は、PrinterSignalStationはプリンタの状態を正しく表示できません。チェックを外してご使用ください。
- PrinterSignalStationとプリンタポートを直接アクセスしてプリンタの状態を監視するユーティリティを同時に使用すると、PrinterSignalStationが正しく動作しない場合があります。このような場合は、お使いのユーティリティに応じてプリンタの監視を行わないように設定してください。

PrinterSignalStationの制限事項

一部コンピュータの平行ポートの設定（例：ECPモード）によっては、PrinterSignalStationの動作および印刷に不具合が生じる場合があります。このような場合は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照し、平行ポートの設定を変更していただくことにより、PrinterSignalStationが正常に動作できるようになる場合があります。

転送データ量に応じて課金されるネットワーク環境についてのご注意

転送データ量に応じて課金される従量課金制のネットワークを経由してPrinterSignalStationを使用している場合に、PrinterSignalStationの双方向通信によってデータ転送が発生し、課金されることがあります。考慮すべきネットワーク環境の例として、以下のケースがあります。

- ネットワークプリンタが、公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
- プリントサーバ、DNSサーバ、WINSサーバが公衆回線を経由した別のネットワーク上に存在する場合
- ローカルネットワークの通信自体が従量課金ネットワークの場合

これらを避けたい場合は、以下のように設定してください。

- プリンタのプロパティの［ポート］シートの［双方向サポートを有効にする］のチェックを外して、PrinterSignalStationの双方向通信機能を無効にしてください。
- PrinterSignalStationの［環境設定］ダイアログボックスを開き、［監視するプリンタの選択］シートにおいて、課金されるネットワークに接続しているプリンタのチェックを外し、PrinterSignalStationの監視対象から外してください。

PrinterSignalStationのインストール

ここでは、PrinterSignalStationをインストールしてからプリンタが使えるようになるまでの方法について説明します。

インストールするときの注意事項

— チェック

- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログインしている場合、PrinterSignalStationのインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからインストールを行ってください。
- PrinterSignalStationをインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- インストールを始める前に、MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMを用意します。
- インストールする前に、プリンタドライバをインストールしてください。

ここではPrinterSignalStationのインストール方法をMultImpact 700XEの場合を例にあげて説明します。「MultImpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてください。インストール方法の画面や説明文はお客様がご使用のコンピュータによっては表現などが異なる場合があります。

次の手順でインストールを行います。

— チェック

MultImpactに添付のプリンタソフトウェアCD-ROMは、CD-ROMをドライブにセットするだけで自動的にメニュープログラムを起動させる機能を持っています。自動的にメニュープログラムが起動しない場合は、CD-ROM内のMISSETUP.EXEを実行してください。

① プリンタソフトウェアCD-ROMをドライブにセットする。

[MultiImpactシリーズ プリンタソフトウェア] ダイアログボックスが起動します。

② [MultiImpact 700XE] を選択し、
[OK] をクリックする。

インストールする機種を選択してください。



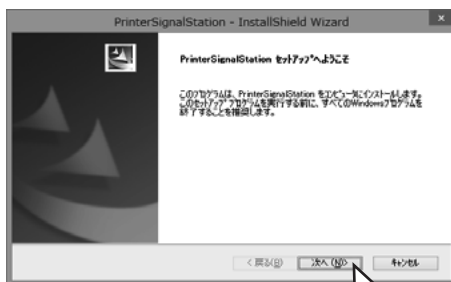
③ [プリンタソフトウェア] ボタンをクリックする。



④ [PrinterSignalStation] ボタンをクリックする。



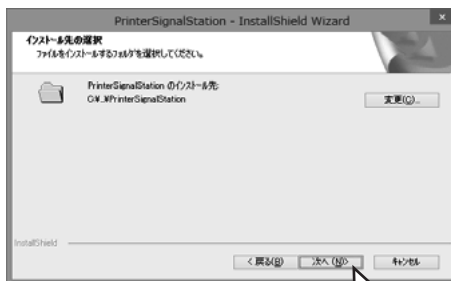
5 [次へ] をクリックする。



6 右の画面が表示された場合は、[次へ] をクリックする。

表示されなかった場合は、手順8へ進んでください。

インストール先の初期設定はWindowsの起動ドライブの「¥Program Files¥PrinterSignalStation」です。



インストール先を変更したい場合は、[変更] をクリックして、インストール先を設定してください。

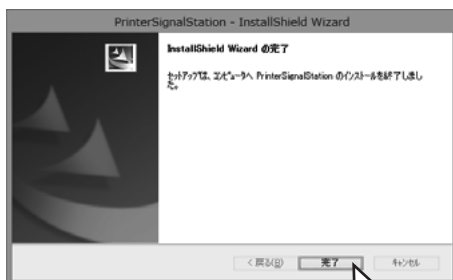


7 [インストール] をクリックする。



8 [完了] をクリックする。

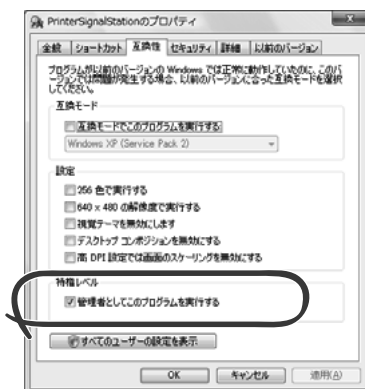
インストールが完了し、
PrinterSignalStationが起動します。



インストール後の注意事項

- [環境設定]の変更にはAdministrators権限が必要です。ユーザーアカウント制御が有効な場合、次の設定を行う必要があります。

- ① Administrators権限でログインする。
- ② [スタートメニュー] - [すべてのプログラム] - [PrinterSignalStation] - [PrinterSignalStation] を右クリックし、[プロパティ] を選択する。
- ③ プロパティの[互換性]タブを開き、[特権レベル]グループの[管理者としてこのプログラムを実行する]をチェックする。



- Windows開始時に下記のポップアップが表示され、PrinterSignalStationの実行がブロックされる場合があります。

この場合はタスクトレイをクリックし、プログラムの実行を許可してください。



PrinterSignalStationの削除（アンインストール）

ここではPrinterSignalStationの削除方法を説明します。

PrinterSignalStationを削除する前に

PrinterSignalStationを削除する前に以下の項目を確認してください。

— ✓ チェック —

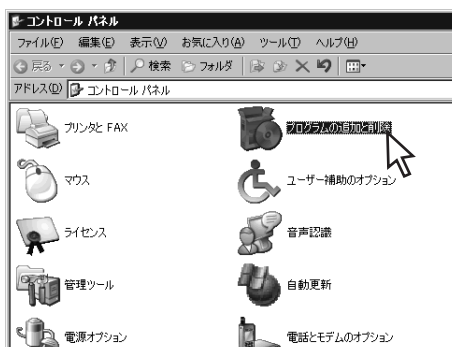
- 他のユーザーがお使いのコンピュータにログオンしている場合、PrinterSignalStationのアンインストールは行えません。各ユーザーに切り替えてログオフしてからアンインストールを行ってください。
- PrinterSignalStationをアンインストールする場合は、実施者が「コンピュータの管理者」である必要があります。
- PrinterSignalStationのアンインストールを実行してもプリンタドライバはアンインストールされません。プリンタドライバをアンインストールするときは各OSのドライバのアンインストールの項をご覧ください。

次の手順でPrinterSignalStationの削除（アンインストール）を行います。

① [コントロールパネル] フォルダを開く。

② [プログラムの追加と削除] をクリックする。(Windows Server 2003の場合)

[プログラムの追加と削除] ダイアログボックスが表示されます。



【プログラムと機能】をダブルクリックする。(Windows Vista/7/Server 2008の場合)

【プログラムと機能】ダイアログボックスが表示されます。



【プログラムのアンインストール】をクリックする。(Windows 10、Windows 8.1/8、Windows Server 2012の場合)

【プログラムと機能】ダイアログボックスが表示されます。



③ 【プログラムの変更と削除】で、「PrinterSignalStation」を選択し、【変更と削除】または【変更/削除】をクリックする。



- ④ **「削除」** を選択し、**「次へ」** をクリックする。

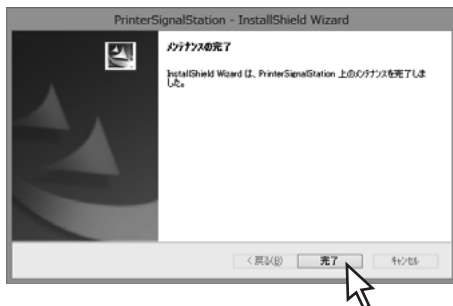


- ⑤ 右のメッセージボックスが表示されたら、**「はい」** をクリックする。



- ⑥ **「完了」** をクリックする。

PrinterSignalStationの削除（アンインストール）が完了します。



使用方法

この章では、PrinterSignalStationを正常に機能させるための注意事項、およびPrinterSignal Stationが提供する各機能の設定方法を説明します。Multimpact 700XEを例に説明しています。本文中の「Multimpact 700XE」をお使いの機種に読み替えてお使いください。

ソフトウェアの起動

PrinterSignalStationは、ローカルプリンタの印刷、管理に加え、ネットワークで印刷される方、ネットワークプリンタを管理する方のために、さまざまな機能を提供します。また、PrinterSignalStationは一度起動するとタスクトレイに常駐するので、PrinterSignal Stationを終了させない限り、再度起動させる必要はありません。

PrinterSignalStationはインストール後、自動的に起動します。
再度、PrinterSignalStationを起動する場合は、[スタート] ボタンから起動します。



[PrinterSignalStationフォルダ]

タスクトレイアイコン

PrinterSignalStationは起動後、タスクトレイに常駐することにより、次のようなことが可能となります。

- タスクトレイからメニュー画面を容易に開くことができる
- プリンタドライバの［プロパティ］や［プリンタフォルダ］などを開くことができる
- リモートパネルを起動することができる

* 別途、お使いのプリンタに対応したリモートパネルをインストールする必要があります。

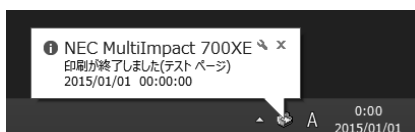
PrinterSignalStationが提供するこれらの機能により、従来［スタート］ボタンから行っていた作業を容易に行えるようになります。また、プリンタの状態によってアイコンの表示が変化したり、バルーンのポップアップによってプリンタの状態通知をしますので、プリンタの状態監視がタスクトレイでも行えます。



バルーンポップアップ

PrinterSignalStationは次のようなバルーンポップアップを使用してプリンタの状態を通知します。

また、ポップアップされた表示内容によって、バルーンをクリックすると［状態］ダイアログボックスを表示することができます（詳しくは119ページを参照してください）。

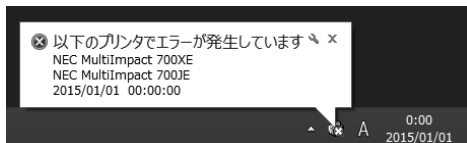


バルーンポップアップは次の情報を表示します。

- ［プリンタフォルダ］で設定したプリンタ名
- 印刷したファイル名（印刷終了時）
- プリンタの状態
- 日付／時刻

同時に複数のプリンタを監視している場合は、次のようなバルーンポップアップを使用してプリンタの状態を通知します。

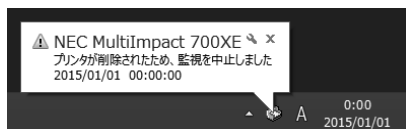
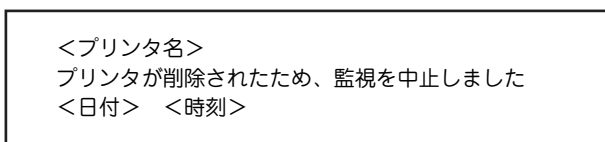
また、ポップアップされた表示内容によって、バルーンをクリックすると「プリンター一覧」ダイアログボックスを表示することができます（詳しくは119ページを参照してください）。



【複数プリンタ監視時のバルーンポップアップ】

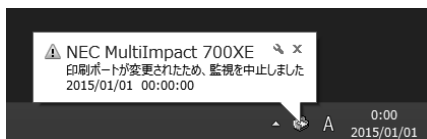
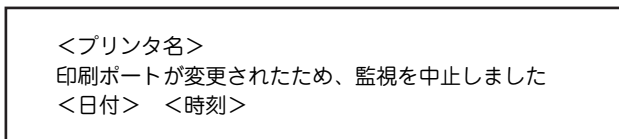
また、プリンタの状態監視以外にも、次のような場合にバルーンを表示します。

- 監視中のプリンタが削除された
以下のバルーンポップアップを表示します。



【プリンタ削除警告バルーン】

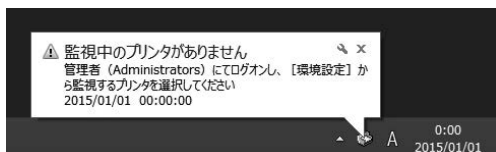
- 監視中プリンタの印刷ポートが変更され、監視不可能な印刷ポートになった
以下のバルーンポップアップを表示します。



【印刷ポート変更警告バルーン】

- PrinterSignalStation起動時に、監視可能なプリンタドライバがインストールされているが、監視設定されていない場合は、以下のバルーンポップアップを表示します。バルーンをクリックすると、[環境設定] ダイアログボックスを表示することができます（詳しくは120ページを参照してください）。

監視中のプリンタがありません
[環境設定] から監視するプリンタを選択してください
<日付> <時刻>



【監視中のプリンタなし警告バルーン】

— チェック —

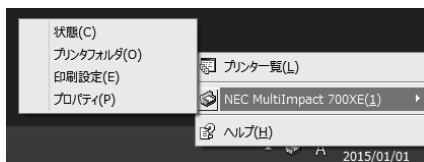
バルーンポップアップが表示されている時間の設定は、[環境設定] — [通知の設定] で変更可能です（詳しくは122ページを参照してください）。複数プリンタを監視する場合は、プリンタエラー>プリンタ警告>プリンタ通常の優先度でバルーンポップアップを表示します。

メニューの起動

タスクトレイからアイコンをクリックすることによって、以下のメニューを表示させることができます。

[左クリック]

PrinterSignalStationが監視しているプリンタの一覧を表示させたり、監視しているプリンタの〔印刷設定〕や〔プロパティ〕を開くためのメニューを表示することができます。



【トレイアイコン（左クリック）】

左クリックメニューを開くと以下のメニューを表示します。

[プリンター一覧]

監視しているプリンタを一覧を表示する〔プリンター一覧〕ダイアログボックスを開きます（詳しくは118ページを参照してください）。

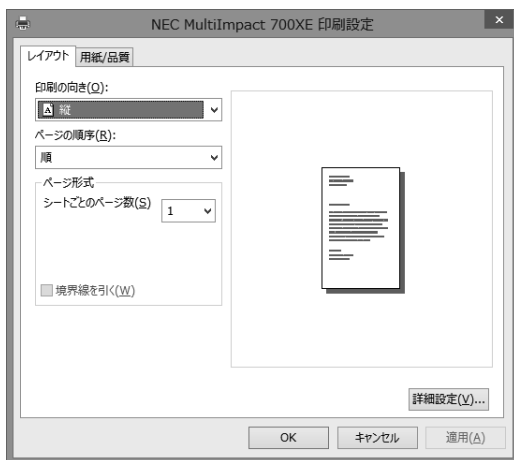
[プリンタ名]

- 状態
クリックしたプリンタの詳細な状態を表示する〔状態〕ダイアログボックスを開きます（詳しくは119ページを参照してください）。
- プリンタフォルダ
クリックしたプリンタフォルダを開きます。



【プリンタフォルダ】

- 印刷設定
クリックしたプリンタの印刷設定を開きます。



- プロパティ
クリックしたプリンタのプロパティを開きます。



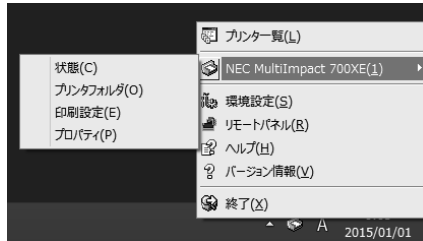
[ヘルプ]

PrinterSignalStationのヘルプを開きます（詳しくは127ページを参照してください）。

[右クリック]

PrinterSignalStationの環境設定やリモートパネルの起動など、詳細な設定ができるメニューを表示することができます。

また、PrinterSignalStationを終了させることができます。



【トレイアイコン（右クリック）】

右クリックメニューを開くと、以下のメニューを表示します。

[プリンター一覧]

[プリンター一覧] ダイアログボックスを開いて、監視しているプリンタを一覧表示します（詳しくは118ページを参照してください）。

[プリンタ名]

- 状態（詳しくは119ページを参照してください）。
- プリンタフォルダ
- 印刷設定
- プロパティ

[環境設定]

[環境設定] ダイアログボックスを開いて、プリンタの監視内容、通知内容を設定します（詳しくは120ページを参照してください）。

* 管理者権限がない場合は、設定できません。

[リモートパネル]

[リモートパネル] ダイアログボックスを開いて、リモートパネルを起動します（詳しくは126ページを参照してください）。

[ヘルプ]

PrinterSignalStationのヘルプを開きます（詳しくは127ページを参照してください）。

[バージョン情報]

[バージョン情報] ダイアログボックスを開いて、PrinterSignalStationのバージョン情報を表示します。



[バージョン情報]

[終了]

PrinterSignalStationを終了します。

プリンター一覧

プリンター一覧ダイアログでは、次のような画面を使用して、監視しているプリンタを一覧表示することができます。

状態リスト

監視するプリンタの状態を表示します。

機種名リスト

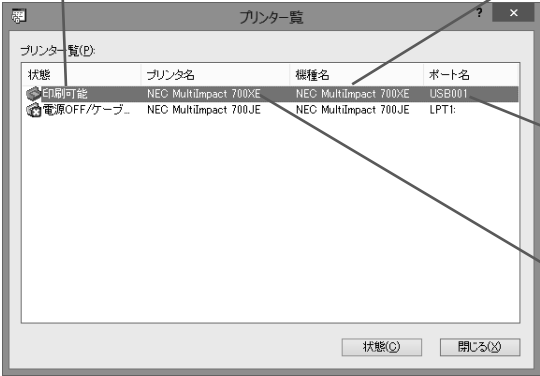
監視するプリンタの機種名を表示します。

ポート名リスト

監視するプリンタのポート名を表示します。

プリンタ名リスト

監視するプリンタのプリンタ名を表示します。[プリンタフォルダ] で設定された名前が表示されます。



The screenshot shows a window titled 'プリンター一覧' (Printer List). Inside, there is a table with the following columns: '状態' (Status), 'プリンタ名' (Printer Name), '機種名' (Model Name), and 'ポート名' (Port Name). The table contains two rows of data. Below the table are two buttons: '状態(O)' (Status) and '閉じる(X)' (Close).

状態	プリンタ名	機種名	ポート名
印刷可能	NEC MultiImpact 700XE	NEC MultiImpact 700XE	USB001
電源OFF/ケーブ...	NEC MultiImpact 700JE	NEC MultiImpact 700JE	LPT1:

【プリンター一覧】

状態

状態ダイアログでは、次のような画面を使用して、プリンタの状態をより詳細に参照することができます。

プリンタ名

監視するプリンタのプリンタ名を表示します。
[プリンタフォルダ] で設定された名前が表示されます。

ステータスビュー

アイコンとメッセージで現在のプリンタの状態を表示します。

状態リスト

監視するプリンタの給紙装置の状態を表示します。

給紙装置名リスト

装着可能な給紙装置名を表示します。



[状態]

環境設定

環境設定ダイアログでは、監視するプリンタの選択やバルーンポップアップで表示する内容を設定することができます。管理者権限のない場合は、[環境設定]を表示できません。

- [監視するプリンタの選択] タブ

次の画面でPrinterSignalStationで監視するプリンタを選択します。

PrinterSignalStationでは、ここでチェックボックスにチェックを付けたプリンタを監視します。

また、チェックを付けたプリンタは、タスクトレイのメニューにプリンタ名が追加され、プリンタの[印刷設定]や[プロパティ]を開くことができますようになります（詳しくは116ページを参照してください）。

監視するプリンタは同時に複数選択することができます。

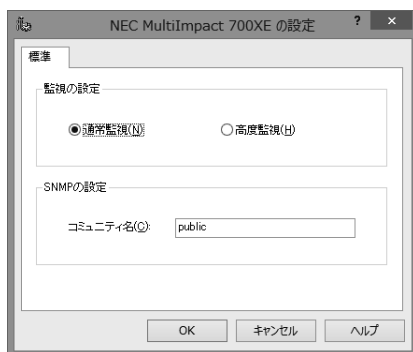


【監視するプリンタの選択】

✓ チェック

チェックを付けないとプリンター一覧などに表示されません。プリンタドライバのポートは、LPT、USB、Standard TCP/IP PortまたはNEC Print Server Portを選択してください。また、[双方向サポートを有効にする]にチェックが付いていることを確認してください。

監視するプリンタの選択タブで、[設定] ボタンをクリックすると、プリンター一覧で選択されたプリンタの環境設定ができます。



【プリンタの設定】

- 監視の設定

プリンタドライバで設定されているポートの状態監視方法を設定します。

【通常監視】

プリンタのSelect、Busy、PE信号により、高速にプリンタを監視します。

【高度監視】

プリンタのSelect、Busy、PE信号に加え、双方向通信機能により、詳細なプリンタの監視を行います。ただし、プリンタの状態変化を検出するまで、数秒の時間がかかる場合があります。

— ✓ チェック —

プリンタによって高度監視ができない場合があります。高度監視は、LPT、USB、Standard TCP/IP PortまたはNEC Print Server Port使用時のみ設定できます。設定を変更する場合は、管理者権限が必要となります。

高度監視を使用する場合は、PR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」を「Enable」に設定してください。PR-NP-16、PR-NP-17の設定についてはPR-NP-16、PR-NP-17のオンラインマニュアルをご覧ください。

「KSPプリンタ支援ソフトウェア」を使用する場合は、PrinterSignalStationの「監視の設定」を通常監視とし、PR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」を「Disable」に設定してください。

- SNMP の設定

プリンタの印刷ポートがネットワークである場合のSNMPコミュニティ名を設定します。プリンタに装着されたLANアダプタ、LANボードに設定されているSNMPコミュニティ名を設定します。

— チェック —

入力できる文字数は、0～32文字です。入力できる文字は、英数字、ハイフン（-）、アンダーバー（_）です。設定変更する場合は、管理者権限が必要となります。

- [通知の設定] タブ

プリンタの状態を通知するバルーンポップアップの表示設定を行います。



[通知の設定]

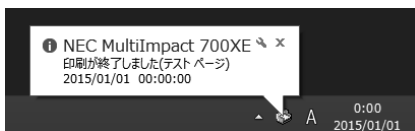
[通知情報表示時間]

バルーンポップアップの表示時間を示します。バルーンのポップアップは設定時間が経過すると自動的に閉じます。設定値は、1～60秒の間で設定することができます。初期設定では10秒に設定されています。

プリンタの状態がチェックボックスの内容と一致した場合、チェックが付いているとバルーンポップアップ表示ようになります。チェックボックスの設定により、以下のタイミングでプリンタの状態をバルーンでポップアップ表示します。

- 印刷終了を通知する

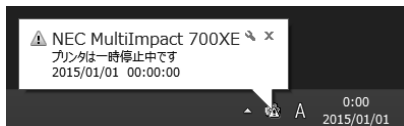
プリンタの印刷終了時に、次のようなバルーンをポップアップし、印刷終了を通知します。



【印刷終了】

- 通常時のプリンタ警告を通知する

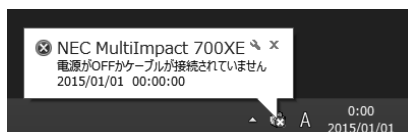
プリンタが印刷を行っていない時に、プリンタ警告が通知された場合、次のようなバルーンをポップアップし、プリンタ警告を通知します。



【プリンタ警告】

- 通常時のプリンタエラーを通知する

プリンタが印刷を行っていない時に、プリンタエラーが通知された場合、次のようなバルーンをポップアップし、プリンタエラーを通知します。



【プリンタエラー】

- 印刷時のプリンタ警告を通知する

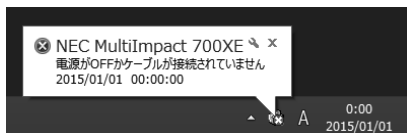
プリンタが印刷中にプリンタ警告を通知された場合に、次のようなバルーンをポップアップし、プリンタ警告を通知します。



【プリンタ警告（印刷中）】

- 印刷時のプリンタエラーを通知する

プリンタが印刷中にプリンタエラーを通知された場合に、次のようなバルーンをポップアップし、プリンタエラーを通知します。



【プリンタエラー（印刷中）】

【ユーザログオン時に通知を開始する】

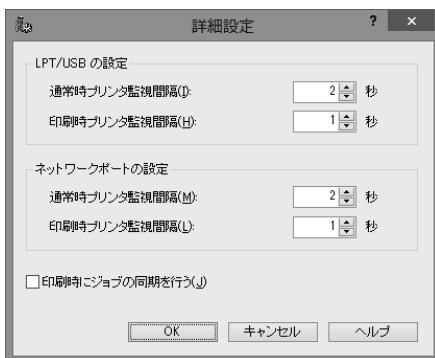
ユーザがWindowsにログオンすると、自動的にPrinterSignalStationを起動しプリンタの状態通知を開始します。PrinterSignalStationを手動で起動したい場合は、チェックボックスのチェックを外してください。チェックを外している場合は、Windowsにログオンしてから、[スタート]メニュー－[すべてのプログラム]－[PrinterSignalStation]の[PrinterSignalStation]をクリックしてください。

— ☒ チェック —

チェックボックスのチェックをすべて外すと、PrinterSignalStationを起動してもバルーンのポップアップはされません。サーバ／クライアントによる共有プリンタでご利用の場合は、クライアントの設定が有効となります。設定を変更する場合は、管理者権限が必要となります。

【詳細設定ボタン】

PrinterSignalStationがプリンタの状態を監視する間隔を設定します。



【詳細設定】

- LPT/USBの設定

[通常時プリンタ監視間隔]

プリンタドライバで設定されているポートが、LPTかUSBで、印刷を行っていない場合のプリンタの状態監視間隔を設定します。プリンタの監視間隔は、1～5秒の間で設定できます。初期設定は2秒です。

[印刷時プリンタ監視間隔]

プリンタドライバで設定されているポートが、LPTかUSBで、印刷中のプリンタの状態監視間隔を設定します。プリンタの監視間隔は、0.5、1～5秒の間で設定できます。初期設定は1秒です。

- ネットワークポートの設定

[通常時プリンタ監視間隔]

プリンタドライバで設定されているポートが、ネットワークポートで、印刷を行っていない場合のプリンタの状態監視間隔を設定します。プリンタの監視間隔は、1～5秒の間で設定できます。初期設定は2秒です。

[印刷時プリンタ監視間隔]

プリンタドライバで設定されているポートが、ネットワークポートで、印刷中のプリンタの状態監視間隔を設定します。プリンタの監視間隔は、0.5、1～5秒の間で設定できます。初期設定は1秒です。

— チェック —

サーバ／クライアントによる共有プリンタでご使用の場合は、サーバの設定が有効となります。設定を変更する場合は、管理者権限が必要となります。

- 印刷時にジョブの同期を行う

プリンタでの印刷動作が完全に終了してから、次の印刷を開始します。連続印刷の場合などでも、各ジョブの印刷動作が終了したことを確実に通知するようになります。

リモートパネルの起動

インストールされているリモートパネルを表示します。また、リモートパネルを起動することができます。



【リモートパネル】

— ✓ チェック —

- リモートパネルがインストールされていない場合は何も表示されません。お使いのプリンタに対応したリモートパネルをインストールしてから再度開きなおしてください。
- リモートパネルを異なるプリンタに対して使用すると、プリンタの設定が正しく行われず、正しく印刷できなくなる場合があります。

ヘルプを見る

PrinterSignalStationのヘルプを見るためには、タスクトレイのアイコンを右クリックし、メニューから「ヘルプ」を開くか、「？」ボタンをクリックし、そのままポインタを移動させウィンドウ内の各部分をクリックしてください。



【メニューから開くヘルプ】



【？ボタンから表示するヘルプ】

トレイアイコン

PrinterSignalStationでは、タスクトレイに次の3種類のアイコンを使用してプリンタの状態を表示します。



プリンタ通常…プリンタの状態に問題がなく、印刷可能な状態



プリンタ警告…プリンタの状態に問題があり、印刷できないが容易に回避可能な状態

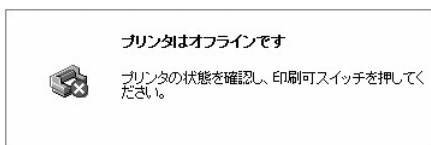


プリンタエラー…プリンタの状態に問題があり、印刷できない状態

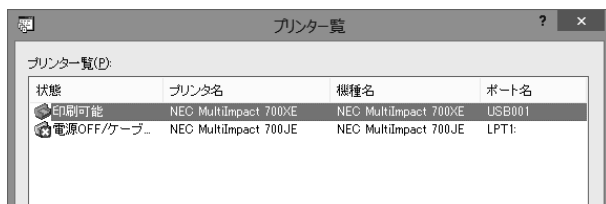
ステータス

タスクトレイと同様のアイコンを使用してプリンタの状態を表示し、文字によるメッセージを付随します。

ー [状態]



ー [プリンター一覧]



正しく動作しないときは

次の表にPrinterSignalStationが正しく動作しないときの症状とその原因、処置方法を示します。それぞれの方法に従って対処してください。

症 状	原因と対処方法
インストール／起動	
PrinterSignalStationがインストールできない	PrinterSignalStationが対応していないOSにはできません。 → PrinterSignalStationのサポートOSは、「プリンタソフトウェアの動作環境について」を参照ください。 インストール先のハードディスクの空き容量がありません。 → PrinterSignalStationは約2MBのハードディスクを使用します。2MB以上の空き容量があるハードディスクにインストールしてください。
PrinterSignalStationが起動しない	PrinterSignalStationが正しくインストールされていません。 → PrinterSignalStationが正しくインストールされていない可能性があります。いったんアンインストールし、再度インストールしてください。
PrinterSignalStationが自動起動してしまう／自動起動されない	PrinterSignalStationが自動起動する、または、自動起動しないに設定されています。 → [環境設定] ダイアログボックスの [通知の設定] シートで、[ユーザーログイン時に通知を開始する] の設定をご確認ください。 → チェックされていない場合は、OSにログインしても起動されません。
起動時に「PrinterSignalServiceが開始されません」と表示され、終了してしまう	PrinterSignalStationのサービスが正しく起動していません。 ① コンピュータを再起動し、PrinterSignalStationが正しく起動するかどうかをご確認ください。 ② PrinterSignalStationをいったんアンインストールし、再度インストールし直すことで正しく起動するかどうかをご確認ください。
設 定	
[環境設定] ダイアログボックスが表示できない	環境設定を行うためのアクセス権がありません。 → [環境設定] ダイアログボックスにより、PrinterSignalStationの動作設定を変更するためには、「コンピュータの管理者」および「Administrators」といった管理者権限が必要です。管理者権限で環境設定を行うか、システム管理者に連絡してください。

症 状	原因と対処方法
設 定	
使用したいプリンタが「監視するプリンタの選択」リストに表示されない	PrinterSignalStationに対応したプリンタドライバがインストールされていません。 → PrinterSignalStationをご使用になる場合は、PrinterSignalStationに対応したプリンタドライバが必要です。PrinterSignalStation対応のMultImpactに添付されているプリンタソフトウェアCD-ROMから、PrinterSignalStation対応のプリンタドライバをインストールしてご使用ください。 → ネットワーク共有プリンタでPrinterSignalStationをご使用になる場合は、クライアントPC側にもPrinterSignalStation対応のプリンタドライバをインストールする必要があります。PrinterSignalStation対応のプリンタドライバを「LPT1:」や「FILE:」の接続先でインストールし、その後、接続先をネットワーク共有プリンタに変更してください。 インストールされているプリンタドライバの双方向通信の設定が有効になっていません。 → インストールされているプリンタドライバのプロパティの「ポート」シートの「双方向サポートを有効にする」をチェックしてください。 ご使用になるプリンタドライバが、PrinterSignalStationでサポートしているポートに接続されていません。 → PrinterSignalStationでは、「LPTx:」、「USBxxx」あるいはStandard TCP/IP Port、NEC Print Server Portをサポートしています。ご使用になるプリンタの接続先をご確認ください。
高度監視設定で動作しない	高度監視設定を行うために必要なコンポーネントがインストールされていません。 → 高度監視を行う場合は、ご使用になるプリンタ用のコンポーネントが必要です。コンポーネントのインストールについては、ソフトウェアマニュアルをご覧ください。 PR-NP-16、PR-NP-17で「Print Port Mode」設定がDisableになっています。 → 高度監視設定で動作させるにはPR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」設定をEnableに設定してください。PR-NP-16、PR-NP-17の設定についてはPR-NP-16、PR-NP-17のマニュアルをご覧ください。高度監視と通常監視の違いについては、134～136ページをご覧ください。 KSPプリンタ支援ソフトウェアを使用する場合は、PrinterSignalStationを通常監視に設定し、PR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」をDisableに設定してください。
「双方向サポートを有効にする」がチェックできない。または「グレー」で表示されている	PrinterSignalStationに対応したプリンタドライバがインストールされていません。 → PrinterSignalStationをご使用になる場合は、PrinterSignalStationに対応したプリンタドライバが必要です。PrinterSignalStation対応のMultImpactに添付されているプリンタソフトウェアCD-ROMから、PrinterSignalStation対応のプリンタドライバをインストールしてご使用ください。 プリンタドライバの設定を変更するためのアクセス権がありません。 → プリンタドライバの「双方向サポートを有効にする」の設定を変更する場合は、「コンピュータの管理者」および「Administrators」といった管理者権限が必要となります。管理者権限で環境設定を行うか、システム管理者に連絡してください。

症状	原因と対処方法
設定	
TerminalService での運用で、ユーザの権限にかかわらず、[環境設定]が変更できてしまう	TerminalServiceの設定で「Terminal Server 4.0のUsersと互換性のあるアクセス許可」が設定されています。 → Terminal Serviceの動作設定として、「Terminal Server 4.0のUsersと互換性のあるアクセス許可」が設定されている場合、OSの仕様により、Terminal Serviceすべてのユーザに対して「環境設定」の変更が許可されます。システム管理者以外のユーザが環境設定を設定変更できないようにするには、「Terminal Server 4.0のUsersと互換性のあるアクセス許可」を設定しないでください。
プリンタ監視	
[プリンター一覧] ダイアログにプリンタが表示されない	プリンタが監視対象として設定されていません。 → [環境設定] — [監視するプリンタの選択] で、ご使用になるプリンタを監視対象に設定してください。
プリンタエラーあるいは印刷完了が通知されない	[環境設定] — [通知の設定] の各チェックボックスが正しく設定されていません。 → PrinterSignalStationは、この設定に応じてプリンタステータスの通知を行います。ご覧になりたい内容に従って各項目を設定してください。 ご使用になっているプリンタとプリンタドライバの機種名が一致していません。 → PrinterSignalStationは、接続されているプリンタがサポート外のプリンタであることを認識すると、プリンタのステータス通知内容を「通常監視」と同等の内容に変更します。ご使用になるプリンタに対応したPrinterSignalStation対応のプリンタドライバをご使用ください。 [環境設定] — [監視するプリンタの選択] で、ご使用になっているプリンタの設定が「通常監視」に設定されています。 → 設定が「通常監視」の場合、通知内容は「高度監視」よりも簡易的な内容となります。詳細な情報を表示させるには「高度監視」に設定してください。高度監視と通常監視の違いについては、134～136ページをご覧ください。 「タスクバー」と「スタート」メニューのプロパティの「[タスクバー] シートの「カスタマイズ」でPrinterSignalStationの動作が「常に非表示」に設定されています。 → 設定が「常に非表示」の場合は、バルーン表示による通知は行われません。「アクティブでないときに非表示」または「常に表示」に設定してください。
状態ダイアログボックスの「給紙装置」がグレーのまま表示されない	[環境設定] — [監視するプリンタの選択] で、ご使用になっているプリンタの設定が「通常監視」に設定されています。 → 設定が「通常監視」の場合、「給紙装置」は表示されません。高度監視と通常監視の違いについては、134～136ページをご覧ください。

症状	原因と対処方法
設定	
状態ダイアログボックスの「給紙装置」が「不明」と表示される	プリンタの電源が入っていません。 → 接続されているプリンタの電源が入っていない場合、PrinterSignalStationは、給紙装置をすべて「不明」と表示します。プリンタの電源を入れてください。
	ご使用になっているプリンタとプリンタドライバの機種名が一致していません。 → PrinterSignalStationは、接続されているプリンタがサポート外のプリンタであることを認識すると、給紙装置をすべて「不明」と表示します。プリンタ装置に対応したプリンタドライバをご使用ください。
	PR-NP-16、PR-NP-17で「Print Port Mode」設定がDisableになっています。 → 高度監視設定で動作させるにはPR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」設定をEnableに設定してください。PR-NP-16、PR-NP-17の設定についてはPR-NP-16、PR-NP-17のオンラインマニュアルをご覧ください。高度監視と通常監視の違いについては、134～136ページをご覧ください。 KSPプリンタ支援ソフトウェアを使用する場合は、PrinterSignalStationを通常監視に設定し、PR-NP-16、PR-NP-17の「Print Port Mode」をDisableに設定してください。
「ネットワークエラー」が表示されたままになる	ネットワーク共有プリンタをご使用の場合、プリントサーバの電源が入っていないが、ネットワークケーブルが正しく接続されていません。 → プリントサーバの電源を入れてください。 → ネットワークケーブルを正しく接続してください。
	ネットワークの設定が正しく行われていません。 → PrinterSignalStationは、SNMPプロトコルを使用してプリンタの監視を行います。 ネットワークエラーが発生しているプリンタに印刷を行って、印刷が正しく行えない場合は、Standard TCP/IP Portの設定およびOSのTCP/IPの設定を正しく行ってください。 → PrinterSignalStationを再起動してください。 → コンピュータを再起動してください。
「電源 OFF / ケーブル断」が表示されたままになる	ご使用になっているプリンタの電源が入っていません。 → プリンタの電源を入れてご使用ください。
	ご使用になっているコンピュータとプリンタが正しく接続されていません。 → プリンタケーブル、ネットワークケーブルを正しく接続してください。
	接続ポートが「USBxxx」の場合、プリンタやプリンタケーブルが正しく設定されていません。 → PC側のケーブルをいったん抜いた後、再度接続し直すことで正しく動作する場合があります。
	Standard TCP/IP Portで接続している場合は、[環境設定] — [監視するプリンタの選択] の「コミュニティ名」の設定と、ご使用になっているLANボード / アダプタの設定が一致していません。 → PrinterSignalStationは、SNMPプロトコルを使用してプリンタの監視を行います。SNMPプロトコルによって、正しくネットワーク通信を行うためには、PrinterSignalStationに設定されているコミュニティ名と、ご使用になっているLANボード / アダプタのコミュニティ名に同じ文字列を設定してください。

症状	原因と対処方法
プリンタ監視	
「情報取得中」が表示されたままとなる	ご使用になっているプリンタに正しく印刷できることをご確認ください。 → ご使用になっているプリンタに正しく印刷できる場合は、印刷が完了したことを確認した後、PrinterSignalStationを再起動してください。印刷できない場合は、PCとプリンタの接続が正しく行われていることをご確認ください。
印刷完了の通知が「遅い」または「早い」	[環境設定] — [通知の設定] の [詳細設定] の設定をご確認ください。 ① プリンタが印刷完了したことを確認したい場合 → [印刷時にジョブの同期を行う] をチェックしてください。この設定により、PrinterSignalStationはプリンタが印刷を終了したことを確認してから印刷完了を通知するようになります。 ② プリンタの印刷完了確認が遅い場合 → [印刷時にジョブの同期を行う] がチェックされていて、印刷完了の通知が遅い場合は、ご使用になるポートの [印刷時プリンタ監視間隔] を変更してください。プリンタの監視間隔を短く設定することで、印刷完了の通知をより速く行えるようになります。 ③ プリンタの印刷完了確認が不要の場合 → プリンタの印刷完了を確認する必要がない場合は [印刷時にジョブの同期を行う] のチェックを外してください。この設定によりPrinterSignalStationはプリンタに対して印刷データを送信し終わったことを確認した時点で印刷完了を通知するようになります。 Standard TCP/IP Portで接続している場合、ポートの設定 [標準TCP/IPポートモニタの構成] で [SNMPステータスを有効にする] が有効になっています。 → プリンタドライバのプロパティまたはサーバーのプロパティの [ポート] シート - [ポートの構成] の [SNMPのステータスを有効にする] のチェックを外してください。
印刷結果が不正になる	ご使用になっているプリンタとプリンタドライバの機種名が一致していません。 → PrinterSignalStationに対応していないプリンタを「高度監視」設定で監視した場合、印刷結果が不正になる場合があります。その場合、[環境設定] — [監視するプリンタの選択] でご使用になっているプリンタの監視設定を「通常監視」に変更してください。
その他機能	
リモートパネルが起動できない	PrinterSignalStationに対応したプリンタのリモートパネルがインストールされていません。 → PrinterSignalStationに対応したプリンタのリモートパネルをインストールしてください。 リモートパネルに対応したプリンタドライバがインストールされていません。 → リモートパネルに対応したプリンタドライバをインストールしてください。

- アイコン一覧

以下は、プリンタの状態通知のアイコンです。

プリンタの状態	アイコン	
印刷可能	プリンタ通常	
ドキュメント準備中	プリンタ通常	
印刷中	プリンタ通常	
ドキュメント削除中	プリンタ通常	
ドキュメント削除終了	プリンタ通常	
印刷終了	プリンタ通常	
ドキュメント一時停止	プリンタ警告	
プリンター一時停止	プリンタ警告	
オフライン	プリンタエラー	
他ポート使用中*1	プリンタ警告	
カバーオープン*1	プリンタエラー	
用紙なし	プリンタエラー	
用紙サイズエラー*1、*2	プリンタエラー	
紙づまり*1	プリンタエラー	
リボンジャム*1、*2	プリンタエラー	
プリンタ装置エラー*1	プリンタエラー	
電源OFF/ケーブル断	プリンタエラー	
ネットワークエラー	プリンタエラー	
情報取得エラー	プリンタエラー	
情報取得中	プリンタ通常	

*1 高度監視時のみ表示

*2 MultiImpact シリーズではサポートしていません。



複数のプリンタを監視している場合は、プリンタエラー>プリンタ警告>プリンタ通常の優先度でアイコンを表示します。

- バルーンポップアップ一覧
以下は、バルーンポップアップの状態通知一覧です。

プリンタの状態	表示内容
印刷可能	バルーンPopupなし
ドキュメント準備中	バルーンPopupなし
印刷中	バルーンPopupなし
ドキュメント削除中	バルーンPopupなし
印刷終了	 <プリンタ名> 印刷が終了しました (<ドキュメント名>) <日付><時刻>
ドキュメント一時停止	 <プリンタ名> ドキュメントの印刷を一時停止中です (<ドキュメント名>) <日付><時刻>
プリンター一時停止	 <プリンタ名> プリンタは一時停止中です <日付><時刻>
オフライン	 <プリンタ名> プリンタはオフラインです <日付><時刻>
他ポート使用中* ¹	 <プリンタ名> 印刷ポートと異なるポートで処理しています <日付><時刻>
カバーオープン* ¹	 <プリンタ名> カバーが開いています <日付><時刻>
用紙なし	 <プリンタ名> 用紙がありません <日付><時刻>
用紙サイズエラー* ¹ 、* ²	 <プリンタ名> 正しい用紙サイズで印刷できませんでした <日付><時刻>
紙づまり* ¹	 <プリンタ名> 紙づまりです <日付><時刻>

*¹ 高度監視時のみ表示

*² MultiImpact シリーズではサポートしていません。

プリンタの状態	表示内容
プリンター一時停止	プリンタは一時停止中です。 プリンタフォルダでプリンタの一時停止を解除してください。プリンタのアクセス権がない場合はシステム管理者に連絡してください。
他ポート使用中*1	印刷ポートと異なるポートで処理しています。 印刷ポートと異なるポートで印刷中かもしれません。しばらくお待ちください。
オフライン	プリンタはオフラインです。 プリンタの状態を確認し、印刷可スイッチを押してください。
カバーオープン*1	カバーが開いています。 カバーをきちんと閉じてください。
用紙なし	用紙がありません。 用紙をセットしてください。
用紙サイズエラー*1、*2	正しい用紙サイズで印刷できませんでした。 指定された用紙がセットされているか確認してください。
紙づまり*1	紙づまりです。 つまった用紙を取り除いてからカバーを閉じてください。
リボンジャム*1、*2	インクリボンがつまっています。 つまったインクリボンを取り除いてから新しいインクリボンをセットし、カバーを閉じてください。
プリンタ装置エラー*1	プリンタで障害が発生しています。 プリンタの電源を入れ直してください。
電源OFF/ケーブル断	電源がOFFかケーブルが接続されていません。 プリンタの電源とケーブル接続を確認してください。
ネットワークエラー	ネットワークエラーが発生しています。 ネットワークの接続を確認してください。
情報取得エラー	プリンタの情報が取得できません。 このプリンタに対応していないプリンタドライバを使用して印刷中かもしれません。しばらくお待ちください。

* 1 高度監視時のみ表示

* 2 MultiImpact シリーズではサポートしていません。



複数のプリンタを監視している場合は、プリンタエラー>プリンタ警告>プリンタ通常の優先度でアイコンを表示します。

その他のOS環境

プリンタを指定する

アプリケーションで作成したデータを印刷するときにはアプリケーション上で、使用するプリンタを指定する必要があります。

一番適切な指定はお使いの機種名に合ったものですが、MultiImpactの名称が指定できなくても、アプリケーションのプリンタ設定メニューにNECのプリンタがある場合は、これらを次の優先順位で指定してください。

- MultiImpact 700XE/700XEN/700JE/700JENの場合

優先順位	プリンタドライバ名称
1	MultiImpact 700XE、MultiImpact 700JE
2	MultiImpact 700XX2、MultiImpact 700JX3
3	MultiImpact 700JX2
4	MultiImpact 700XX、MultiImpact 700JX
5	PC-PR700XH、PC-PR700JH
6	PC-PR700X、PC-PR700J、PC-PR700/55A
7	PC-PR201/87LA、PC-PR201/65LA
8	上記以外のPC-PR201系プリンタ

- MultImpact 700LEの場合

優先順位	プリンタドライバ名称
1	MultImpact 700LE
2	MultImpact 700LX2
3	MultImpact 700LX
4	MultImpact 700JX、MultImpact 700XX
5	PC-PR700XH、PC-PR700JH
6	PC-PR700X、PC-PR700J、PC-PR700/55A
7	PC-PR201/87LA、PC-PR201/65LA
8	上記以外のPC-PR201系プリンタ

- MultImpact 201SE/201HEの場合

優先順位	プリンタドライバ名称
1	MultImpact 201SE、MultImpact 201HE
2	MultImpact 201MX2、MultImpact 201HX
3	MultImpact 201MX
4	PC-PR201/65
5	PC-PR201/65LA、PC-PR201/87LA
6	上記以外のPC-PR201系プリンタ

— チェック —

- 選択するプリンタによっては、印刷結果がアプリケーションでの設定と一部異なることがあります。
 - アプリケーションによっては、MultImpactの機能の一部がサポートされていない場合があります。
-

索引

アルファベット順

PrinterSignalStation	v, 99
アイコン一覧	134
環境設定	120
状態	119
ステータス	128
ステータス一覧	136
ソフトウェアの起動	110
タスクトレイアイコン	111
トレイアイコン	128
～に関する注意事項	101
～のインストール	103
～の削除	107
～の特長	99
バルーンポップアップ	111
バルーンポップアップ一覧	135
プリンター一覧	118
ヘルプを見る	127
メニューの起動	114
リモートパネルの起動	126
Windows 10/8.1/8	
インストーラ	14
プラグ・アンド・プレイ	32
Windows 7	
インストーラ	9
プラグ・アンド・プレイ	26
Windows Server 2003 日本語版	
インストーラ	2
プラグ・アンド・プレイ	20
Windows Server 2008	
インストーラ	9
プラグ・アンド・プレイ	24
Windows Server 2012	
インストーラ	14
プラグ・アンド・プレイ	32
Windows Vista	
インストーラ	9
プラグ・アンド・プレイ	24

五十音順

アンインストール	
PrinterSignalStation	107
Windows 10/8.1/8	46
Windows 7	43
Windows Server 2003 日本語版	38
Windows Server 2008	40
Windows Server 2008 R2	43
Windows Server 2012	46
Windows Vista	40
リモートパネル	87
インストール	
PrinterSignalStation	103
インストーラによる～	2
プラグ・アンド・プレイ	20
方法の選択	1
リモートパネル	84
記号	xiv
設定方法	
[色の管理] シート	75
印刷先の変更	52
[印刷設定] ダイアログボックス	57
印刷の詳細設定	57
給紙方法と用紙の割り当てについて	78
給紙方法について	63
[共有] シート	74
共有プリンタに設定する	55
[詳細設定] シート	75
[セキュリティ] シート	76
[全般] シート	73
[デバイスの設定] シート	76
プリンタドライバの選択	51
[プロパティ] ダイアログボックス	57
[ポート] シート	74
ユーザー定義用紙サイズの登録	80
用紙サイズについて	68
[用紙 / 品質] シート	62
[レイアウト] シート	61
その他のOS環境	139
正しく設定できないときは	
プリンタドライバ	82
正しく動作しないときは	
PrinterSignalStation	129
リモートパネル	98
動作環境	v
プラグ・アンド・プレイ	20
プリンタソフトウェアCD-ROM	iv

プリンタドライバ	v, 1
インストーラによるインストール	2
インストール方法の選択	1
正しく設定できないときは	82
～の削除.....	38
プラグ・アンド・プレイによるインストール ...	20
プリンタを指定する	
その他の OS 環境	139
リモートパネル	v, 83
システムメニュー	91
設定変更手順	96
ツールバー	94
～のインストール	84
～の起動.....	89
～の削除.....	87
～の使い方	90
～の特長.....	83
プロパティシート	95
メニューバー	91

